

2008(平成20)年度「大学評価」申請用

神戸女学院大学 基礎データ

目 次

		頁
I	教育研究組織	
1	全学の設置学部・学科・大学院研究科等（2008年4月1日現在）（表1） （表2）削除	537
II	教育内容・方法等	
1	開設授業科目における専兼比率（表3）	538
2	単位互換協定に基づく単位認定の状況（表4）	539
3	単位互換協定以外で大学独自に行っている単位認定の状況（表5）	539
4	卒業判定（表6）	540
5	大学院における学位授与状況（表7）	540
6	就職・大学院進学状況（表8）	541
7	国家試験合格率（表9）	541
8	公開講座の開設状況（表10）	542
9	国別国際交流協定締結先機関（表11）	542
10	人的国際学術研究交流（表12）	542
III	学生の受け入れ	
1	学部・学科の志願者・合格者・入学者の推移（表13）	543
2	学部・学科の学生定員及び在籍学生数（表14）	548
3	学部の入学者の構成（表15）	548
4	学部の社会人学生・留学生・帰国生徒数（表16）	549
5	学部・学科の退学者数（表17）	549
6	大学院研究科の学生定員及び在籍学生数（表18）	550
IV	教員組織	
1-1	全学の教員組織（表19）	551
1-2	学部の教員組織（表19-2）	552
1-3	大学院研究科の教員組織（専門職大学院を除く）（表19-3）	553
1-4	専門職大学院の教員組織（平成20年度申請用）（表19-4）該当なし	
2	専任教員個別表（表20）	554
3	専任教員年齢構成（表21）	570
4	専任教員の担当授業時間（表22）	571
5	専任教員の給与（表23） 省略	
V	研究活動と研究環境	
1	専任教員の教育・研究業績（表24）（別冊『2006年度神戸女学院大学専任教員教育・研究業績報告集』に掲載）	
2	専任教員の教育・研究業績（芸術分野や体育実技等の分野を担当する教員）（表25）（別冊『2006年度神戸女学院大学専任教員教育・研究業績報告集』に掲載）	
3	学術賞の受賞状況（表26）	572
4	特許出願・登録状況（表27）	572
5	産学官連携による研究活動状況（表28）	572
6	専任教員の研究費（実績）（表29）	573
7	専任教員の研究旅費（表30）	573
8	学内共同研究費（表31）	573
9	教員研究費内訳（表32）	574
10	科学研究費の採択状況（表33）	575
11	学外からの研究費の総額と一人当たりの額（表34）	575
12	教員研究室（表35）	575
VI	施設・設備等	
1	校地、校舎、講義室・演習室等の面積（表36）	576
2	学部・大学院研究科等ごとの講義室、演習室等の面積・規模（表37）	576
3	学部の学生用実験・実習室の面積・規模（表38）	578
4	大学院研究科の学生用実験・実習室の面積・規模（表39）	579
5	規模別講義室・演習室使用状況一覧表（表40）	580
VII	図書館および図書・電子媒体	
1	図書、資料の所蔵数（表41）	581
2	過去3年間の図書の受け入れ状況（表42）	581
3	学生閲覧室等（表43）	581

VIII	学生生活		
1	奨学金給付・貸与状況（表44）	-----	582
2	生活相談室利用状況（表45）	-----	582
IX	財務（私立大学のみ）		
1-1	消費収支計算書関係比率（法人全体のもの）（表46-1）	-----	583
1-2	消費収支計算書関係比率（大学単独のもの）（表46-2）	-----	583
2	貸借対照表関係比率（表47）	-----	584
X	情報公開・説明責任		
1	財政公開状況について（表48）	-----	585
<追加資料>（2008年5月1日現在のデータ）			
III	学生の受け入れ		
2	学部・学科の学生定員及び在籍学生数（表14）	-----	586
6	大学院研究科の学生定員及び在籍学生数（表18）	-----	586
IV	教員組織		
3	専任教員年齢構成（人間科学部・人間科学研究科）（表21）	-----	587

I 教育研究組織

1 全学の設置学部・学科・大学院研究科等（2008年4月1日現在）

(表1)

学部、大学院研究科等	学科、専攻の名称	収容定員(名)	所在地	備考
文学部	英文学科	560	兵庫県西宮市岡田山4-1	
	総合文化学科	720	兵庫県西宮市岡田山4-1	
音楽学部	音楽学科	188	兵庫県西宮市岡田山4-1	
人間科学部	心理・行動科学科(※1)	320	兵庫県西宮市岡田山4-1	2005年4月人間科学科人間行動科学専攻を心理・行動科学科に改組
	環境・バイオサイエンス学科(※1)	280	兵庫県西宮市岡田山4-1	2005年4月人間科学科人間環境科学専攻を環境・バイオサイエンス学科に改組
文学研究科	英文学専攻 博士前期課程	26	兵庫県西宮市岡田山4-1	
	英文学専攻 博士後期課程	6	兵庫県西宮市岡田山4-1	
	社会学専攻 修士課程	10	兵庫県西宮市岡田山4-1	
	比較文化学専攻 博士前期課程	10	兵庫県西宮市岡田山4-1	
	比較文化学専攻 博士後期課程	6	兵庫県西宮市岡田山4-1	
人間科学研究科	人間科学専攻 博士前期課程	20	兵庫県西宮市岡田山4-1	
	人間科学専攻 博士後期課程	6	兵庫県西宮市岡田山4-1	
音楽研究科	音楽芸術表現専攻 修士課程	14	兵庫県西宮市岡田山4-1	
		2166		

- [注] 1 申請年（2008年）4月1日付で設置している学部・学科、研究科・専攻を記入すること（募集停止しているものを含む）。
 2 通信教育課程があれば、これも記載すること。
 3 申請年度（2008年度）から学生受入を開始、名称を変更した学部・学科、研究科・専攻名には、備考欄にその旨を付記すること。
 4 学生募集を停止している学部・学科、研究科・専攻名には、備考欄にその旨を付記すること。
 5 専門職大学院は、該当する研究科・専攻名に（ ）でその旨を明記すること。
 6 申請年4月時に完成年度に達していない学部・学科、研究科・専攻には（※1）を、申請資格充足年度（完成年度+1年）に達していない学部・学科、研究科・専攻には（※2）を付記し、備考欄に学生受入れ年月を記入すること。
 7 収容定員は、入学定員を変更している場合、編入学を実施している場合、完成年度に達していない場合、学生募集を停止している場合など、「現在の入学定員×標準修業年限」では算出できないので注意すること。

※（表2）削除

II 教育研究の内容・方法等

1 開設授業科目における専兼比率

(表3)

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
文学部・音楽学部・人間科学部		共通科目	専任担当科目数 (A)	9.0	15.5	66.5
			兼任担当科目数 (B)	13.0	143.5	266.0
			専兼比率 % (A / (A+B) *100)	40.9	9.7	20.0
文学部	英文学科	専門教育科目	専任担当科目数 (A)	73.0	13.0	106.5
			兼任担当科目数 (B)	39.5	4.0	63.0
			専兼比率 % (A / (A+B) *100)	64.9	76.5	62.8
	総合文化学科	専門教育科目	専任担当科目数 (A)	103.5	0.0	140.8
			兼任担当科目数 (B)	2.5	0.0	72.8
			専兼比率 % (A / (A+B) *100)	97.6	0.0	65.9
音楽学部	音楽学科	専門教育科目	専任担当科目数 (A)	4.0	31.7	38.7
			兼任担当科目数 (B)	3.0	29.8	46.3
			専兼比率 % (A / (A+B) *100)	57.1	51.5	45.5
人間科学部	人間科学科	専門教育科目	専任担当科目数 (A)	40.0	0.0	47.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	1.0
			専兼比率 % (A / (A+B) *100)	100.0	0.0	97.9
	心理・行動科学科	専門教育科目	専任担当科目数 (A)	10.0	4.0	25.8
			兼任担当科目数 (B)	0.0	11.5	23.8
			専兼比率 % (A / (A+B) *100)	100.0	25.8	52.0
	環境・ バイオサイエンス学科	専門教育科目	専任担当科目数 (A)	13.5	12.0	33.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	1.0	7.0
			専兼比率 % (A / (A+B) *100)	100.0	92.3	82.5

※人間科学科（人間行動科学専攻・人間環境科学専攻）は2005年4月より心理・行動科学科と環境・バイオサイエンス学科に改組

- [注] 1 ここでの「専任担当科目数」には、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼任科目も含めること。
- 2 「専門教育」欄および「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を付すこと。その場合であっても、おおそ専門教育的な教育と教養教育的な教育に分けて記入すること。
- 3 セメスター制を採用しており、各学期ごとの状況に差がある場合はそれぞれの学期について作表すること。
- 4 「全開設授業科目」は、「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではないので注意すること。「選択科目」、「自由科目」を記入する必要は無い。
- 5 同一科目を週2回実施している場合の計算方法は下記の通りである。
- ① 同一講師による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、兼任教員が担当した場合は兼任担当科目数1となる。
 - ② 複数教員による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当した場合は、専任担当科目数0.5、兼任担当科目数0.5となる。
- 6 実験・実習等において兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載すること（例：専任4人、兼任1人で担当の場合は、専任0.8、兼任0.2となる）。

2 単位互換協定に基づく単位認定の状況

(表4)

学部・学科		認定者数 (A)	他大学		短期大学		1人当たり 平均認定 単位数 (B+C) / A
			認定単位数 (B)		認定単位数 (C)		
			専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	
文学部	英文学科	14	—	34	—	—	2.4
	総合文化学科	41	—	94	—	—	2.3
計		55	—	128	—	—	2.3
音楽学部	音楽学科	10	—	20	—	—	2.0
	計	10	—	20	—	—	2.0
人間科学部	人間科学科	3	—	4	—	—	1.3
	心理・行動科学科	4	—	8	—	—	2.0
	環境・バイオサイエンス学科	3	—	6	—	—	2.0
計		10	—	18	—	—	1.8
合計		75	—	166	—	—	2.2

- [注] 1 他大学または短期大学との単位互換協定に基づき単位認定を行っているものを記載すること。
2 2006年度の実績を記入すること。

3 単位互換協定以外で大学独自に行っている単位認定の状況

(表5)

学部・学科		認定者数 (A)	大学・短大・高専等		その他		1人当たり平均 認定単位数 (B+C) / A
			認定単位数 (B)		認定単位数 (C)		
			専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	
文学部	英文学科	32	312	207	0	19	16.8
	総合文化学科	4	48	31	0	0	19.8
計		36	360	238	0	19	17.1
音楽学部	音楽学科	5	2	82	0	14	19.6
	計	5	2	82	0	14	19.6
人間科学部	人間科学科	1	2	0	0	0	2.0
	心理・行動科学科	1	0	2	0	0	2.0
	環境・バイオサイエンス学科	0	0	0	0	0	0.0
計		2	2	2	0	0	2.0
合計		43	364	322	0	33	16.7

※人間科学科（人間行動科学専攻・人間環境科学専攻）は2005年4月より心理・行動科学科と環境・バイオサイエンス学科に改組

- [注] 1 原則として、大学設置基準第29条及び第30条で規定された「大学以外の教育施設等における学修」と「入学前の既修得単位数等の認定」に該当するものを記載すること。
ただし、上記には該当しないものの、単位互換協定以外で学生が国内外の大学において履修した授業科目の単位を自大学の単位として認定している場合は、本表の「大学・短大・高専等」欄に含めること。
- 2 「大学・短大・高専等」欄には、大学、短期大学または高等専門学校の専攻科における学修を、「その他」欄には、「大学設置基準第29条第1項の規定により、大学が単位を与えることのできる学修を定める件（平成12年文部科学省告示第181号）」に定められた学修を記載すること。
- 3 2006年度の実績を記入すること。
- 4 編入学生はここには含めないこと。

4 卒業判定

(表6)

学部・学科		2004年度			2005年度			2006年度		
		卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100
文学部	英文学科	205	168	82.0	195	162	83.1	197	170	86.3
	総合文化学科	227	209	92.1	226	208	92.0	257	242	94.2
計		432	377	87.3	421	370	87.9	454	412	90.7
音楽学部	音楽学科	55	51	92.7	55	52	94.5	59	47	79.7
	計	55	51	92.7	55	52	94.5	59	47	79.7
人間科学部	人間科学科	216	198	91.7	189	163	86.2	202	193	95.5
	行動・心理学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	環境・バイオサイエンス学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		216	198	91.7	189	163	86.2	202	193	95.5

※人間科学科（人間行動科学専攻・人間環境科学専攻）は2005年4月より心理・行動科学科と環境・バイオサイエンス学科に改組

[注] 「卒業予定者」とは、毎年度5月1日における当該学部の最終学年に在籍する学生を指す。

5 大学院における学位授与状況

(表7)

研究科・専攻		学 位	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	備考
文学研究科	英文学専攻	修 士	6	5	4	9	6	
		博士（課程）	1	1	2	1	0	
		博士（論文）	0	0	1	0	0	
		専門職学位	-	-	-	-	-	
	社会学専攻	修 士	2	6	2	4	1	
		博士（課程）	-	-	-	-	-	
		博士（論文）	-	-	-	-	-	
		専門職学位	-	-	-	-	-	
	比較文化学専攻	修 士	5	3	6	6	3	
		博士（課程）	0	0	1	1	1	
		博士（論文）	0	0	0	0	0	
		専門職学位	-	-	-	-	-	
人間科学研究科	人間科学専攻	修 士	12	13	12	10	16	
		博士（課程）	2	1	2	0	2	
		博士（論文）	0	1	2	0	2	
		専門職学位	-	-	-	-	-	
音楽研究科	音楽芸術表現専攻	修 士	6	10	6	9	7	
		博士（課程）	-	-	-	-	-	
		博士（論文）	-	-	-	-	-	
		専門職学位	-	-	-	-	-	

[注] 当該研究科もしくは専攻、課程が最近開設され、そのために学位授与該当者がいない場合は、備考欄にその開設年月日を記載すること。

6 就職・大学院進学状況

(表8)

学 部	進 路	2004年度	2005年度	2006年度	
文学部	就職	民間企業	255	275	348
		官公庁	3	3	2
		教員	0	2	1
		上記以外	23	7	11
	進学	自大学院	7	8	6
		他大学院	9	7	4
		その他	13	5	11
	そ の 他	67	63	29	
合 計	377	370	412		
音楽学部	就職	民間企業	5	11	8
		官公庁	1	0	2
		教員	0	2	2
		上記以外	5	4	9
	進学	自大学院	6	4	6
		他大学院	0	2	2
		その他	1	1	2
	そ の 他	33	28	16	
合 計	51	52	47		
人間科学部	就職	民間企業	120	110	142
		官公庁	1	5	6
		教員	0	0	0
		上記以外	8	4	10
	進学	自大学院	10	5	4
		他大学院	8	11	1
		その他	7	7	9
	そ の 他	44	21	21	
合 計	198	163	193		

[注] 1 「その他」欄には、当該学部の各年度の卒業者のうち、就職、進学のいずれにも該当しないもののすべての数を記入すること。

2 専門学校教員、日本語教師、NGO団体、国際機関等への就職については、「就職（上記以外）」の欄に記入すること。

3 専門学校への進学は、「進学（その他）」欄に記入すること。

7 国家試験合格率

(表9)

学 部・学 科	国家試験の名称	受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (%) B/A*100
文学部総合文化学科	該当なし			
人間科学部	該当なし			

[注] 1 たとえば「医師国家試験」、「薬剤師国家試験」、「管理栄養士国家試験」などのように、当該学部・学科等の教育と関連の深い国家試験について記載すること。

8 公開講座の開設状況

(表10)

大学 研 究	学 部 科	年間開設講座数	1講座当たりの 平均受講者数	備 考
神戸女学院	(法人)	8回	150人	春季5回、秋季3回

- [注] 1 2006年度実績を記入すること。
2 シンポジウム、講演会は含めないこと。

9 国別国際交流協定締結先機関

(表11)

国 名	アメリカ合衆国	中華人民共和国	大韓民国	イギリス	オーストラリア	合計
大学・学部 研究科・研究所等						
大学	3	1	1	7	1	13
大学院	-	-	-	1	-	1
大学院文学研究科	1	-	-	-	-	1

- [注] 大学・学部・大学院研究科・研究所等ごとに国別に交流協定締結機関数を記入すること。

10 人的国際学術研究交流

(表12)

学部・研究科等		派 遣						受 け 入 れ					
		2004年度		2005年度		2006年度		2004年度		2005年度		2006年度	
		短期	長期	短期	長期	短期	長期	短期	長期	短期	長期	短期	長期
文学部 文学研究科	新規	19	0	23	0	22	0	4	1	5	0	4	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
音楽学部 音楽研究科	新規	3	0	2	0	1	0	4	0	7	0	7	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1
人間科学部 人間科学研究科	新規	10	0	11	0	9	0	1	0	2	0	36	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
計	新規	32	0	36	0	32	0	9	1	14	0	47	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	4

- [注] 1 研究者（教員を含む）の派遣、受け入れとも1年未満のものを「短期」とし、それ以上を「長期」とする。
2 各派遣者および受け入れ者について、派遣および受け入れが複数年度にわたる場合、初年度については「新規」欄に、次年度以降は「継続」欄に人数を記入すること。
3 旅費・滞在費等の経費負担が私費によるものも含め、全ての派遣者および受け入れ者について記入すること。

Ⅲ 学生の受け入れ

1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移

(表13)

		入試の種類		2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
文 学 部	英 文 学 科	一般入試	志願者	706	757	769	751	755
			合格者	259	272	259	286	241
			入学者	90	82	82	86	81
			入学定員	87	87	85	85	90
		A0入試	志願者	30	28	32	25	39
			合格者	10	9	9	8	12
			入学者	10	9	8	8	11
			入学定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		附属校推薦	志願者	4	2	5	6	3
			合格者	4	2	5	6	3
			入学者	4	2	5	0	0
			入学定員	15	15	15	15	10
		指定校推薦	志願者	44	43	50	52	68
			合格者	44	43	49	52	68
			入学者	44	43	49	52	68
			入学定員	23	23	28	28	28
		公募推薦入試	志願者	87	72	79	72	60
			合格者	37	29	19	19	17
			入学者	36	28	19	19	17
			入学定員	15	15	12	12	12
その他 (帰国子女入学選考) (社会人入学試験) (外国人留学生入学試験)	志願者	4	0	2	3	1		
	合格者	1	0	2	2	1		
	入学者	0	0	1	0	1		
	入学定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		
学 科 計	志願者	875	902	937	909	926		
	合格者	355	355	343	373	342		
	入学者	184	164	164	165	178		
	入学定員	140	140	140	140	140		

		入試の種類		2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
文学部	総合文化学科	一般入試	志願者	786	1,029	834	877	788
			合格者	244	261	253	219	187
			入学者	95	72	74	64	62
			入学定員	108	108	108	108	113
		A0入試	志願者	43	45	55	39	42
			合格者	18	19	22	16	30
			入学者	18	18	21	16	30
			入学定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		附属校推薦	志願者	5	2	3	1	2
			合格者	5	2	3	1	2
			入学者	4	2	3	0	1
			入学定員	10	10	10	10	5
		指定校推薦	志願者	85	102	91	98	105
			合格者	85	102	91	98	105
			入学者	85	102	91	98	104
			入学定員	38	38	38	38	38
		公募推薦入試	志願者	137	181	104	120	111
			合格者	44	38	38	45	39
			入学者	44	38	38	45	39
			入学定員	24	24	24	24	24
		その他 (帰国子女入学選考) (社会人入学試験) (外国人留学生入学試験)	志願者	5	5	1	0	0
			合格者	2	2	1	0	0
			入学者	0	0	1	0	0
			入学定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		学 科 計	志願者	1,061	1,364	1,088	1,135	1,048
			合格者	398	424	408	379	363
			入学者	246	232	228	223	236
			入学定員	180	180	180	180	180
文学部合計	志願者	1,936	2,266	2,025	2,044	1,974		
	合格者	753	779	751	752	705		
	入学者	430	396	392	388	414		
	入学定員	320	320	320	320	320		

		入試の種類		2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
音 楽 学 部	音 楽 学 科	一般入試	志願者	26	34	28	45	38
			合格者	21	28	23	25	29
			入学者	16	17	15	19	12
			入学定員	23	23	23	23	22
		AO入試	志願者	-	11	12	28	23
			合格者	-	5	6	9	8
			入学者	-	5	6	8	8
			入学定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		附属校推薦	志願者	0	0	0	1	0
			合格者	0	0	0	1	0
			入学者	0	0	0	1	0
			入学定員	2	1	1	1	1
		指定校推薦	志願者	-	4	4	4	5
			合格者	-	4	4	4	5
			入学者	-	4	4	4	5
			入学定員	0	4	4	4	4
		公募推薦入試	志願者	46	26	31	47	40
			合格者	40	22	25	28	26
			入学者	40	22	25	28	26
			入学定員	22	19	19	19	20
		その他 (帰国子女入学選考) (社会人入学試験) (外国人留学生入学試験)	志願者	1	0	0	0	0
			合格者	0	0	0	0	0
			入学者	0	0	0	0	0
			入学定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		学 科 計	志願者	73	75	75	125	106
			合格者	61	59	58	67	68
			入学者	56	48	50	60	51
			入学定員	47	47	47	47	47
音 楽 学 部 合 計	志願者	73	75	75	125	106		
	合格者	61	59	58	67	68		
	入学者	56	48	50	60	51		
	入学定員	47	47	47	47	47		

		入試の種類		2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
人間科学部	(人間科学科心理・行動科学専攻)	一般入試	志願者	516	592	597	468	523
			合格者	156	182	148	151	109
			入学者	43	66	34	52	35
			入学定員	52	52	50	50	53
		AO入試	志願者	28	24	44	21	21
			合格者	11	9	7	6	5
			入学者	11	8	7	6	5
			入学定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		附属校推薦	志願者	2	7	1	3	3
			合格者	2	7	1	3	3
			入学者	2	7	1	1	2
			入学定員	5	5	4	4	1
		指定校推薦	志願者	31	35	30	41	55
			合格者	31	35	30	41	55
			入学者	31	35	30	41	54
			入学定員	16	16	14	14	14
		公募推薦入試	志願者	26	49	99	74	99
			合格者	11	7	20	21	16
			入学者	11	7	12	11	11
			入学定員	7	7	12	12	12
		その他 (帰国子女入学選考) (社会人入学試験) (外国人留学生入学試験)	志願者	6	3	2	1	2
			合格者	2	2	2	0	1
			入学者	2	0	2	0	1
			入学定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		学 科 計	志願者	609	710	773	608	703
			合格者	213	242	208	222	189
			入学者	100	123	86	111	108
入学定員	80		80	80	80	80		

		入試の種類		2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
人 間 科 学 部	環 境 ・ バ イ オ サイ エ ン ス 学 科 専 攻	一般入試	志願者	369	285	414	277	296
			合格者	103	107	93	82	75
			入学者	40	38	29	30	25
			入学定員	45	45	43	43	46
		A0入試	志願者	7	14	14	15	26
			合格者	6	10	12	11	12
			入学者	6	10	12	11	12
			入学定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		附属校推薦	志願者	1	1	0	1	3
			合格者	1	1	0	1	3
			入学者	1	1	0	0	0
			入学定員	2	2	1	1	1
		指定校推薦	志願者	34	31	37	35	42
			合格者	34	31	37	35	42
			入学者	34	31	37	35	42
			入学定員	16	16	14	14	14
		公募推薦入試	志願者	24	19	66	53	54
			合格者	11	9	25	20	26
			入学者	11	8	19	9	20
			入学定員	7	7	12	12	9
その他 (帰国子女入学選考) (社会人入学試験) (外国人留学生入学試験)	志願者	0	0	0	0	0		
	合格者	0	0	0	0	0		
	入学者	0	0	0	0	0		
	入学定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		
学 科 計	志願者	435	350	531	381	421		
	合格者	155	158	167	149	158		
	入学者	92	88	97	85	99		
	入学定員	70	70	70	70	70		
人 間 科 学 部 合 計	志願者	1,044	1,060	1,304	989	1,124		
	合格者	368	400	375	371	347		
	入学者	192	211	183	196	207		
	入学定員	150	150	150	150	150		
大 学 合 計	志願者	3,053	3,401	3,404	3,158	3,204		
	合格者	1,182	1,238	1,184	1,190	1,120		
	入学者	678	655	625	644	672		
	入学定員	517	517	517	517	517		

※人間科学科(人間行動科学専攻・人間環境科学専攻)は2005年4月より心理・行動科学科と環境・バイオサイエンス学科に改組

- [注] 1 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めること。
2 「その他」欄には社会人、外国人留学生、帰国生徒に対する入試等についてまとめて記入すること。
ただし、上記の表に該当しない推薦入試を実施している場合は、「その他の推薦入試」欄を設けて作表すること。また、それ以外に相当数の学生(約一割以上)を入学させている入試方法がある場合は、「その他」に含めず適宜欄を設けて記入すること。なお、該当しない入試方法の欄は削除すること。
3 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
4 学部が複数学科で構成されている場合は、「学部合計」欄を設けて各学科の「合計」欄の総数を「志願者」「合格者」「入学者」「入学定員」ごとに記入すること。また、学科内に専攻等を備け、その専攻等ごとに入学定員を設定している場合は、専攻等ごとに作表すること。複数学部を設置している大学の場合は、「大学合計」欄を備け、「学部合計」と同様に記入すること。

2 学部・学科の学生定員及び在籍学生数

(表14)

学 部	学 科	入 学 定 員	編 入 学 定 員	収 容 定 員 (A)	在 籍 学 生 総 数 (B)	編 入 学 生 数 (内数)	B/A	在 籍 学 生 数								備 考
								第 1 年 次		第 2 年 次		第 3 年 次		第 4 年 次		
								学 生 数	留 年 者 数 (内数)	学 生 数	留 年 者 数 (内数)	学 生 数	留 年 者 数 (内数)	学 生 数	留 年 者 数 (内数)	
文学部	英文学科	140	-	560	690	4	1.23	178	-	165	-	163	-	184	22	
	総合文化学科	180	-	720	933	1	1.30	236	-	222	-	234	-	241	12	
計		320	-	1,280	1,623	5	1.27	414	-	387	-	397	-	425	34	
音楽学部	音楽学科	47	-	188	216	3	1.15	51	-	60	-	49	-	56	11	
計		47	-	188	216	3	1.15	51	-	60	-	49	-	56	11	
人間科学部	人間科学科	-	-	150	208	0	1.39	-	-	-	-	-	-	208	5	2005年4月から学生募集停止 (在籍学生数割合：人間行動科学専攻：123 人間環境科学専攻：85)
	心理・行動科学科	80	-	240	302	2	1.26	108	-	110	-	84	-	-	-	2005年4月人間科学科人間行動科学専攻を心理・行動科学科に改組
	環境・バイオサイエンス学科	70	-	210	279	1	1.33	99	-	85	-	95	-	-	-	2005年4月人間科学科人間環境科学専攻を環境・バイオサイエンス学科に改組
計		150	-	600	789	3	1.32	207	-	195	-	179	-	-	-	
合 計		517	-	2,068	2,628	11	1.27	672	-	642	-	625	-	689	50	

- [注] 1 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入すること。
 2 収容定員は、定員変更などにより、現在の入学定員の4倍（6年制の学部は6倍）ではない場合があるので、該当する年度ごとの入学定員、編入学定員に注意すること。
 3 現在の在籍学生に関わる入学定員及び編入学定員に変更があった場合には、「備考」欄に注記すること。
 4 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、第6年次まで作表すること。
 5 編入学定員を設定している場合は、備考欄にその受け入れ年次を記入すること。
 6 「B/A」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
 7 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成すること。

3 学部の入学者の構成

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数						計	備 考
			一般入試	AO入試	附属校推薦	指定校推薦	公募推薦入試	その他		
文学部	英文学科	入学定員	-	-	-	-	-	-	140	
		入学者数	81	11	0	68	17	1	178	帰国子女入学選考1名
		計に対する割合	45.5%	6.2%	0.0%	38.2%	9.6%	0.6%	100.0%	
	総合文化学科	入学定員	-	-	-	-	-	-	180	
		入学者数	62	30	1	104	39	0	236	
計		計に対する割合	26.3%	12.7%	0.4%	44.1%	16.5%	0.0%	100.0%	
合 計		入学定員	-	-	-	-	-	-	320	
		入学者数	143	41	1	172	56	1	414	帰国子女入学選考1名
		計に対する割合	34.5%	9.9%	0.2%	41.5%	13.5%	0.2%	100.0%	
音楽学部	音楽学科	入学定員	-	-	-	-	-	-	47	
		入学者数	12	8	0	5	26	0	51	
		計に対する割合	23.5%	15.7%	0.0%	9.8%	51.0%	0.0%	100.0%	
合 計		入学定員	-	-	-	-	-	-	47	
		入学者数	12	8	0	5	26	0	51	
		計に対する割合	23.5%	15.7%	0.0%	9.8%	51.0%	0.0%	100.0%	
人間科学部	心理・行動科学科	入学定員	-	-	-	-	-	-	80	
		入学者数	35	5	2	54	11	1	108	帰国子女入学選考1名
		計に対する割合	32.4%	4.6%	1.9%	50.0%	10.2%	0.9%	100.0%	
	環境・バイオサイエンス学科	入学定員	-	-	-	-	-	-	70	
入学者数		25	12	0	42	20	0	99		
		計に対する割合	25.3%	12.1%	0.0%	42.4%	20.2%	0.0%	100.0%	
合 計		入学定員	-	-	-	-	-	-	150	
		入学者数	60	17	2	96	31	1	207	帰国子女入学選考1名
		計に対する割合	29.0%	8.2%	1.0%	46.4%	15.0%	0.5%	100.0%	

- [注] 1 入試の種類については、「Ⅲ 1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移」(表13)と同様の区分で作成すること。
 2 各学科および合計欄の下段には全入学者数に対する割合を記入すること。
 3 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めること。
 4 「その他」の入試による内訳を、備考欄に記載すること。(例：社会人入試〇名、外国人留学生入試△名)
 5 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
 6 各募集定員が若干名の場合は「0」として記入すること。

4 学部の社会人学生・留学生・帰国生徒数

(表16)

学 部	学 科	社会人学生数	留学生数	帰国生徒数
文学部	英文学科	0	0	3
	総合文化学科	0	0	1
計		0	0	4
音楽学部	音楽学科	0	0	0
	計	0	0	0
人間科学部	人間科学科	0	0	0
	心理・行動科学科	1	1	1
	環境・バイオサイエンス学科	0	0	0
計		1	1	1
合 計		1	1	5

※人間科学科（人間行動科学専・人間環境科学専攻）は2005年4月より心理・行動科学科と環境・バイオサイエンス学科に改組

[注] 1 社会人、留学生、帰国生徒としてここに挙げるのは、一般の学生を対象とした入試とは別にそれぞれの入試によって入学させた学生をいう。科目等履修生、聴講生、交換留学生は含めないこと。

2 1年次生のみではなく、在籍学生総数を記入すること。

5 学部・学科の退学者数

(表17)

学部	学科	2004年度					2005年度					2006年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
文学部	英文学科	3	5	1	1	10	1	0	2	3	6	0	1	0	1	2
	総合文化学科	2	3	1	2	8	1	0	2	2	5	1	0	1	0	2
計		5	8	2	3	18	2	0	4	5	11	1	1	1	1	4
音楽学部	音楽学科	1	0	0	2	3	0	1	0	0	1	0	1	1	1	3
	計	1	0	0	2	3	0	1	0	0	1	0	1	1	1	3
人間科学部	人間科学科	4	3	1	1	9	0	4	0	5	9	0	0	2	1	3
	心理・行動科学科	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0	1	0	-	-	1
	環境・バイオサイエンス学科	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	0	1	-	-	1
計		4	3	1	1	9	2	4	0	5	11	1	1	2	1	5
合 計		10	11	3	6	30	4	5	4	10	23	2	3	4	3	12

※人間科学科（人間行動科学専・人間環境科学専攻）は2005年4月より心理・行動科学科と環境・バイオサイエンス学科に改組

[注] 1 退学者数には、除籍者も含めること。

2 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、第6年次まで作表すること。

6 大学院研究科の学生定員及び在籍学生数

(表18)

研究科	専攻	入学定員		収容定員		在籍学生数										C/A	D/B
		修士課程	博士課程	修士課程(A)	博士課程(B)	修士課程					博士課程						
						一般	社会人	留学生	その他	計(C)	一般	社会人	留学生	その他	計(D)		
文学研究科	英文学	13	2	26	6	23	0	0	-	23	6	-	-	-	6	0.88	1.00
	社会学	5	-	10	-	2	2	0	-	4	-	-	-	-	-	0.40	-
	比較文化学	5	2	10	6	12	3	0	-	15	6	-	-	-	6	1.50	1.00
計		23	4	46	12	37	5	0	-	42	12	-	-	-	12	0.91	1.00
音楽研究科	音楽芸術表現	7	-	14	-	13	-	-	-	13	-	-	-	-	-	0.93	-
計		7	-	14	-	13	-	-	-	13	-	-	-	-	-	0.93	-
人間科学研究科	人間科学	10	2	20	6	18	-	-	-	18	3	-	-	-	3	0.90	0.50
計		10	2	20	6	18	-	-	-	18	3	-	-	-	3	0.90	0.50
合計		40	6	80	18	68	5	0	0	73	15	0	0	0	15	0.91	0.83

[注] 1 博士課程を前期と後期に区分している場合は、前期課程は修士課程の欄に後期課程は博士課程の欄に記載すること。また、5年一貫制の博士課程は博士課程の欄に記載すること。

2 専門職学位課程については、該当する研究科・専攻名の後に「(専門職)」と付記し、付与する学位の種類に対応する欄に記載すること。

3 科目等履修生、聴講生、研究生は、在籍学生数には含まないこと。

4 「C/A」および「D/B」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。

IV 教員組織

1-1 全学の教員組織

(表19)

学部・学科、研究科・ 専攻、研究所等		専任教員数										備考	
		教授		准教授		講師		助教		計			助手
		特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)				
文学部	英文学科	11	1	5	0	3	0	0	0	19	1	0	●専任教員(体育教員1人含む)のうち特任教授1人 ●専任教員に該当しない教員=客員研究員・特別客員教授除く ●その他教学職員1人
	総合文化学科	18	0	9	0	0	0	0	0	27	0	0	
文学部 計		29	1	14	0	3	0	0	0	46	1	0	
音楽学部	音楽学科	14	1	2	0	2	0	0	0	18	1	0	●専任教員(体育教員1人含む)のうち客員教授1人
音楽学部 計		14	1	2	0	2	0	0	0	18	1	0	
人間科学部	心理・行動科学科	8	0	4	1	0	0	0	0	12	1	0	●専任教員のうち客員准教授1人 ●その他教学職員12人、T A5人
	環境・バイオサイエンス学科	7	0	2	0	0	0	0	0	9	0	0	
人間科学部 計		15	0	6	1	0	0	0	0	21	1	0	
文学研究科	英文学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●(表19-3)に記載
	社会学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	比較文化学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
文学研究科 計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
音楽研究科	音楽芸術表現専攻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●(表19-3)に記載
音楽研究科 計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
人間科学研究科	人間科学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●(表19-3)に記載
人間科学研究科 計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
(その他の組織)													
研究所		(58)	(2)	(22)	(1)	(5)	(0)	(0)	(0)	(85)	(3)	(0)	●専任教員が所員を兼ねている
女性学インスティテュート		(27)	(1)	(8)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(35)	(1)	(0)	●専任教員が兼ねている
合 計		58	2	22	1	5	0	0	0	85	3	0	●各学部の合計

[注] 1 全学の専任教員について、学部、大学院研究科、専門職大学院、研究所等、各所属組織ごとに記載すること。

2 専門職大学院については、該当する研究科(または専攻名)の後に「(専門職)」と付記すること。

3 教育組織と教員組織が異なる場合は、専任教員が在籍しなくても、まず教育組織を記載し、その後に教員組織を記載し、当該教員組織に専任教員数を記入すること(次ページ記入例参照)。

4 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織がある場合には、「(その他の組織)」欄に、その名称を記載し、専任教員数を記入すること。

5 本表においては、大学設置基準第11条にいう「授業を担当しない教員」についても、専任教員数に含めて記入すること。

6 「大学の教員等の任期に関する法律」に基づく任期制教員を除き、特任教授、客員教授など任用期間のある教員については、専任者(教育研究条件等において専任教員と同等の者)のみを「専任教員数」の欄の「教授」、「准教授」、「講師」、「助教」の該当する欄(左側)に含めて記入するとともに、その数を「特任等(内数)」欄に内数で示すこと。専任者以外の特任者等については記入しないこと。

7 「専任教員数」欄については、本表内では1人の専任教員を複数の組織に重複して記入しないこと。

1-2 学部の教員組織

(表19-2)

学部・学科等		専任教員数										設置基準上 必要専任教員数	専任教員1人 当たりの 在籍学生数 (表14(B)/計 (A))	兼任 教員数	備考	
		教授		准教授		講師		助教		計(A)						助手
		特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)							
文学部	英文学科	11	1	5	0	3	0	0	0	19	1	0	8	36.3	/	●専任教員(体育教員1人含む)のうち特任教授1人 ●専任教員数(1)に該当しない教員=特別客員教授 ●その他教学職員1人
	総合文化学科	18	0	9	0	0	0	0	0	27	0	0	9	34.6		
文学部 計		29	1	14	0	3	0	0	0	46	1	0	17	35.3	(191)	
音楽学部	音楽学科	14	1	2	0	2	0	0	0	18	1	0	8	12.0	/	●専任教員(体育教員1人含む)のうち客員教授1人
音楽学部 計		14	1	2	0	2	0	0	0	18	1	0	8	12.0	(65)	
人間科学部	心理・行動科学科 (人間科学科人間行動科学専攻)	8	0	4	1	0	0	0	0	12	1	0	8	35.4	/	●専任教員のうち客員准教授1人 ●その他教学職員12人、TA 5人
	環境・バイオサイエンス学科 (人間科学科人間環境科学専攻)	7	0	2	0	0	0	0	0	9	0	0	8	40.4		
人間科学部 計		15	0	6	1	0	0	0	0	21	1	0	16	37.6	(36)	
(その他の学部教育担当組織)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大学全体の収容定員に応じ定める専任教員数		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	22	/	/	
合計		58	2	22	1	5	0	0	0	85	3	0	63	/	292	

- [注] 1 専任教員については、(表19)のうち、学部教育を担当する専任教員について作表すること。
- 2 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等の学部教育を担当する独立の組織がある場合には、「(その他の学部教育担当組織)」欄に、その名称を記載し、専任教員数を記入すること。
- 3 「専任教員数」欄には、大学院研究科等の専任で、その研究科の基礎となる学部・学科等においても専任として授業を担当している教員数も含めて記入すること。その場合、(表19-3)および(表19-4)の専任教員が、本表においても専任教員に算入される。たとえば、大学院研究科に専任教員が配置され、学部教育が専ら研究科の専任教員によって行われている場合がこの典型的な例である。
- 4 教育組織と教員組織が異なる場合も、大学設置基準における必要専任教員数に留意して、学部教育担当専任教員数を適切に記入すること。
- 5 当該学部・学科の専任であっても、大学設置基準第11条にいう「授業を担当しない教員」については、専任教員数には含まないこと。
- 6 「大学の教員等の任期に関する法律」に基づく任期制教員を除き、特任教授、客員教授など任用期間のある教員については、専任者(研究条件等において専任教員と同等の者)のみを「専任教員数」欄の「教授」、「准教授」、「講師」、「助教」の該当する欄(左側)に含めて記入するとともに、その数を「特任等(内数)」欄に内数で示すこと。専任者以外の特任者等については「兼任教員数」欄に含めて記入すること。
- 7 「専任教員数」欄については、本表内では1人の専任教員を複数の組織に重複して記入しないこと。
- 8 「兼任教員数」欄には、学外からのいわゆる非常勤教員数を記入すること。併設短期大学からの兼務者も「兼任教員数」の欄に含めること。なお、国立大学所属教員については、「兼任」、「兼任」を共に「併任」としている場合もあるが、学外からの併任である者は「兼任教員数」欄に記入すること。
- 同一の兼任教員が複数の学科を担当する場合は、それぞれ記入すること(重複可)。大学の状況によっては、兼任教員数の欄は学科ごとではなく学部全体で記述してもよい。
- 9 「設置基準上必要専任教員数」欄には、大学設置基準別表第一、第二をもとに算出した数値を記入すること。同表に基づかない算出方法により設置認可を得ている場合にはその数値を記入するとともに備考欄にその旨を記述すること。
- 10 「助手」欄には、大学院研究科等の専任で学部の業務にも従事している助手数も含めて記入すること。
- 11 専任教務補助員(例えば、いわゆる副手、実験補助員等)、ティーチングアシスタント(TA)、リサーチアシスタント(RA)については、「備考」欄にその各々の名称と人数を記入すること。

1-3 大学院研究科修士課程の教員組織（専門職大学院を除く）

(表19-3)

研究科・専攻		専任教員数									専任教員のうち				設置基準上必要専任教員数		兼任教員数	備考
		教授		准教授		講師		助教		計	助手	研究指導教員数	研究指導補助教員数	研究指導教員数	研究指導補助教員数			
		特任等(内数)	特任等(内数)	特任等(内数)	特任等(内数)	特任等(内数)	特任等(内数)											
文学研究科	英文学専攻	7	1	1	0	0	0	0	0	8	1	0	8 (7)	0	3 (2)	2	14	
	社会学専攻	3	0	3	0	0	0	0	0	6	0	0	6 (3)	0	3 (2)	3	3	
	比較文化学専攻	10	0	3	0	0	0	0	0	13	0	0	13 (10)	0	4 (3)	3	0	
文学研究科 計		20	1	7	0	0	0	0	0	27	1	0	27 (20)	0	10 (7)	8	17	
音楽研究科	音楽芸術表現専攻	11	0	2	0	1	0	0	0	14	0	0	14 (11)	0	3 (2)	2	11	
音楽研究科 計		11	0	2	0	1	0	0	0	14	0	0	14 (11)	0	3 (2)	2	11	
人間科学研究科	人間科学専攻	15	0	5	1	0	0	0	0	20	1	0	18 (15)	0	4 (3)	3	5	
人間科学研究科 計		15	0	5	1	0	0	0	0	20	1	0	18 (15)	0	4 (3)	3	5	

1-3 大学院研究科博士課程の教員組織（専門職大学院を除く）

(表19-3)

研究科・専攻		専任教員数									専任教員のうち				設置基準上必要専任教員数		兼任教員数	備考
		教授		准教授		講師		助教		計	助手	研究指導教員数	研究指導補助教員数	研究指導教員数	研究指導補助教員数			
		特任等(内数)	特任等(内数)	特任等(内数)	特任等(内数)	特任等(内数)	特任等(内数)											
文学研究科	英文学専攻	7	1	1	0	0	0	0	0	8	1	0	8 (7)	0	3 (2)	2	0	
	比較文化学専攻	10	0	3	0	0	0	0	0	13	0	0	13 (10)	0	4 (3)	3	0	
文学研究科 計		17	1	4	0	0	0	0	0	21	1	0	21 (17)	0	7 (5)	5	0	
人間科学研究科	人間科学専攻	14	0	4	0	0	0	0	0	18	0	0	18 (15)	0	4 (3)	4	2	
人間科学研究科 計		14	0	4	0	0	0	0	0	18	0	0	18 (15)	0	4 (3)	4	2	

[注] 1 専任教員については、(表19)のうち、大学院研究科の教育を担当する専任教員について作表すること。

2 専門職大学院については、既存の研究科の1専攻として置かれている場合であっても、次表(表19-4)により別に作表すること。

3 「専任教員数」欄には、学部・学科等の専任で、たとえば、その学部・学科等に基礎を置く当該研究科・専攻等においても専任として授業を担当している常勤教員数も含めて記入すること。その場合、前表(19-2)の専任教員が、本表にも専任教員に算入される。

4 教育組織と教員組織が異なる場合も、大学院設置基準等における必要専任教員数に留意して大学院研究科の教育を担当する専任教員数を適切に記入すること。

5 「大学の教員等の任期に関する法律」に基づく任期制教員を除き、特任教授、客員教授など任用期間のある教員については、専任者(研究条件等において専任教員と同等の者)のみを「専任教員数」の欄の「教授」、「准教授」、「講師」、「助教」の該当する欄(左側)に含めて記入するとともに、その数を「特任等(内数)」欄に内数で示すこと。専任者以外の特任者等については「兼任教員数」欄に含めて記入すること。

6 「研究指導教員」とは、大学院設置基準第9条第1項各号に掲げる資格を有する教員を指し、「研究指導補助教員」とは、研究指導の補助を行い得る教員を指す。

7 「研究指導教員数」欄の()には、教授の数を内数で記入すること。

8 「専任教員数」欄については、本表内では1人の専任教員を同一の課程に重複して算入しないこと。1人の専任教員を修士課程と博士課程の両課程においてそれぞれ1専攻に限り専任とすることはできるが、どちらか一方の課程において、複数の専攻の専任とすることはできないので、留意すること。

9 「兼任教員数」欄には、学外からのいわゆる非常勤教員数を記入すること。なお、国立大学所属教員については、「兼任」、「兼任」を共に「併任」としている場合もあるが、学外からの併任である者は「兼任教員数」欄に記入すること。同一の兼任教員が複数の学科を担当する場合は、それぞれ記入すること(重複可)。大学の状況によっては、兼任教員数の欄は専攻ごとではなく研究科全体で記述してもよい。

10 「設置基準上必要専任教員数」欄には、「大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件」(平成11年文部省告示第175号)により算出した数値を記入すること。同表に基づかない算出方法により設置認可を得ている場合にはその数値を記入するとともに備考欄にその旨を記述すること。

11 「助手」欄には、学部・学科等の専任で大学院研究科の業務にも従事している助手数も含めて記入すること。

12 専任教務補助員(例えば、いわゆる副手、実験補助員等)、ティーチングアシスタント(TA)、リサーチアシスタント(RA)については、「備考」欄にその各々の名称と人数を記入すること。

※1-4 専門職大学院の教員組織 (表19-4) 該当なし

2 専任教員個別表

文学部 英文学科

(表20)

職名	ふりがな 氏 名	就 職 年月日	現 職 年月日	所属学科	授 業 科 目								年間平均 毎週授業 時間数	大学院 における研究 指導担 当資格 の有無	最終学歴及び学位称号	
					科目名	毎週授業時間数						計				
						講義	演習		実験・実習 ・実技		前	後				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
教授	はらだ 原田 そのこ 園子	1973. 4. 1	1991. 4. 1	英文学科	リーディング& ディスカッション (I) 英語研究	2.0						2.0	0.0	無	コロンビア大学ティー チャーズカレッジ応用言語 学専攻教育修士課程修了 Ed.M.	
					こどもの言語	2.0						2.0	0.0			
					ジュニアセミナー	2.0						2.0	0.0			
					シニアセミナー	2.0	2.0					2.0	2.0			
					英語科教育法 I	2.0	2.0					2.0	2.0			
					教育実習 I / 教育実習 II					1.0	1.0	1.0	1.0			
					総合英語 II	2.0	2.0					2.0	2.0			
					リーディング& ディスカッション (I) 英語研究	2.0						0.0	2.0			
					英語科教育法 II	2.0						0.0	2.0			
					初期神戸女学院	0.5						0.0	0.5			
計	12.0	10.5	0.0	0.0	1.0	1.0	13.0	11.5	12.3							
教授	ひらい 平井 まさこ 雅子	1977. 7. 1	1990. 4. 1	英文学科	リーディング& ディスカッション (I) 英米文学	2.0						2.0	0.0	有	京都大学大学院文学研究科 博士課程単位取得満期退学 博士 (文学)	
					英米文学テーマ別研究	2.0						2.0	0.0			
					ジュニアセミナー	2.0						2.0	0.0			
					シニアセミナー	2.0	2.0					2.0	2.0			
					イギリスの文学と歴史	2.0	2.0					2.0	2.0			
					リーディング& ディスカッション (I) 英米文学	2.0						0.0	2.0			
					英米文学テーマ別研究	2.0						0.0	2.0			
					△英文学演習 (小説)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					△修論指導、論文指導			2.0	2.0			2.0	2.0			
					△英文学特殊研究 III	2.0	2.0					2.0	2.0			
計	14.0	12.0	2.0	2.0	0.0	0.0	16.0	14.0	15.0							
教授 (特任)	まつなわ 松縄 順子	2004. 4. 1	2007. 4. 1	英文学科	通訳の理論と実技 (III-1)	2.0						2.0	0.0	有	国際基督教大学大学院行政 学研究科修士課程修了 行政学修士	
					異文化コミュニケーション	2.0	2.0					2.0	2.0			
					同時通訳	2.0	2.0					2.0	2.0			
					同時通訳	2.0	2.0					2.0	2.0			
					△同時通訳演習 I	2.0	2.0					2.0	2.0			
					△通訳実習	1.0	1.0					1.0	1.0			
					△通訳実践特別講義		0.7					0.0	0.7			
					△修論指導			1.0	1.0			1.0	1.0			
計	11.0	9.7	1.0	1.0	0.0	0.0	12.0	10.7	11.4							
教授	みぞぐち 溝口 かおる 薫	1982. 4. 1	2003. 4. 1	英文学科	英作文・英文法の基礎	2.0						2.0	0.0	無	神戸女学院大学大学院文学 研究科修士課程修了 文学修士	
					特殊講義 (英米文学)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					イギリスの文学と歴史	2.0	2.0					2.0	2.0			
					ジュニアセミナー	2.0						2.0	0.0			
					シニアセミナー	2.0	2.0					2.0	2.0			
					英作文・英文法の基礎	2.0						0.0	2.0			
計	10.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	8.0	9.0							
教授	ながお 長尾 ひろみ	2003. 4. 1	2007. 4. 1	英文学科	対話-音楽から広がる知の世界	0.5						0.5	0.0	有	神戸女学院大学大学院文学 研究科修士課程修了 文学修士	
					通訳の理論と実技 (I)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					通訳の理論と実技 (I)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					通訳の理論と実技 (II)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					ジュニアセミナー	2.0						2.0	0.0			
					シニアセミナー	2.0	2.0					2.0	2.0			
					通訳の理論と実技 (III-2)	2.0						0.0	2.0			
					人権論	0.5						0.0	0.5			
					△通訳理論・教授法 II	2.0						2.0	0.0			
					△修論指導			1.0	1.0			1.0	1.0			
計	12.5	10.5	1.0	1.0	0.0	0.0	13.5	11.5	12.5							
教授	シンシア・ジョイ・ニス Cynthia J.N. セトン SETON	1975. 4. 1	2000. 4. 1	英文学科	リーディング& ディスカッション (I) (グローバル・スタディーズ)	2.0						2.0	0.0	無	Southern Illinois University M.A.	
					英語発音法	2.0						2.0	0.0			
					リーディング, ライティング & ディスカッション: B	2.0	2.0					2.0	2.0			
					講義& ディスカッション (I): グローバル・スタディーズ	2.0	2.0					2.0	2.0			
					ジュニアセミナー	2.0						2.0	0.0			
					シニアセミナー	2.0	2.0					2.0	2.0			
					リーディング& ディスカッション (I) (グローバル・スタディーズ)	2.0						0.0	2.0			
					英語発音法	2.0						0.0	2.0			
計	12.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	10.0	11.0							

職名	ふりがな氏名	就任年月日	現職年月日	所属学科	授業科目										大学院における研究指導担当の有無	最終学歴及び学位称号	
					科目名	毎週授業時間数								年間平均毎週授業時間数			
						講義		演習		実験・実習・実技		計					
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
教授	たじま かずひこ 田島 和彦	2001.4.1	2001.4.1	英文学科	リーディング& ディスカッション (I) 英語研究	2.0						2.0	0.0	13.0	無	ワシントン大学大学院言語学部博士課程修了 Ph. D.	
					リーディング& ディスカッション (I) 英語研究	2.0						2.0	0.0				
					英語学入門	2.0						2.0	0.0				
					英語の構造 (I)	2.0	2.0					2.0	2.0				
					日英語対照言語学	2.0	2.0					2.0	2.0				
					ジュニアセミナー	2.0						2.0	0.0				
					シニアセミナー	2.0	2.0					2.0	2.0				
					リーディング& ディスカッション (I) 英語研究		2.0					0.0	2.0				
					リーディング& ディスカッション (I) 英語研究		2.0					0.0	2.0				
					英作文・英文法の基礎		2.0					0.0	2.0				
計	14.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.0	12.0									
教授	たていし こういち 立石 浩一	2002.4.1	2003.4.1	英文学科	リーディング& ディスカッション (I) 英語研究	2.0						2.0	0.0	15.0	有	マサチューセッツ大学大学院言語学科博士課程修了 Ph. D.	
					英語で発信する日本文化	2.0						2.0	0.0				
					英語学入門	2.0	2.0					2.0	2.0				
					音声学	2.0	2.0					2.0	2.0				
					リーディング& ディスカッション (I) 英語研究		2.0					0.0	2.0				
					ジュニアセミナー	2.0						0.0	2.0				
					シニアセミナー	2.0	2.0					2.0	2.0				
					△言語学特論		2.0					0.0	2.0				
					△修論指導、論文指導			2.0	2.0				2.0				2.0
					△英語学特殊研究	2.0	2.0					2.0	2.0				
計	12.0	14.0	2.0	2.0	0.0	0.0	14.0	16.0									
教授	うの ひろこ 鶴野 ひろ子	1999.4.1	1999.4.1	英文学科	リーディング& ディスカッション (I) 英米文学	2.0						2.0	0.0	11.0	有	東京女子大学大学院文学研究科修士課程修了 博士 (文学)	
					英米文学テーマ別研究	2.0						2.0	0.0				
					アメリカの文学と歴史	2.0	2.0					2.0	2.0				
					ジュニアセミナー		2.0					0.0	2.0				
					シニアセミナー	2.0	2.0					2.0	2.0				
					リーディング& ディスカッション (I) 英米文学		2.0					0.0	2.0				
					英米文学テーマ別研究		2.0					0.0	2.0				
					△米文学演習 (詩)			2.0	2.0				2.0				2.0
計	8.0	10.0	2.0	2.0	0.0	0.0	10.0	12.0									
教授	やまだ ゆみこ 山田 由美子	1999.4.1	1999.4.1	英文学科	リーディング& ディスカッション (I) 英米文学	2.0						2.0	0.0	7.5	有	大阪市立大学大学院文学研究科修士課程修了 博士 (文学)	
					英米文学テーマ別研究	2.0						2.0	0.0				
					シェイクスピアとその時代	2.0						2.0	0.0				
					ジュニアセミナー	2.0						2.0	0.0				
					シニアセミナー	2.0	2.0					2.0	2.0				
					△論文指導			1.0					1.0				0.0
					△英文学特殊研究 I	2.0						2.0	0.0				
計	12.0	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	13.0	2.0									
教授	よした じゅんこ 吉田 純子	2002.4.1	2002.4.1	英文学科	リーディング& ディスカッション (I) 英米文学	2.0						2.0	0.0	9.0	無	立命館大学大学院文学研究科修士課程修了 文学修士	
					自己表現法 (B) (小論文 他)	2.0	2.0					2.0	2.0				
					ジェンダーと文学	2.0	2.0					2.0	2.0				
					ジュニアセミナー		2.0					0.0	2.0				
					シニアセミナー	2.0	2.0					2.0	2.0				
					リーディング& ディスカッション (I) 英米文学		2.0					0.0	2.0				
計	8.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	10.0									
准教授	いずみかわ やすひろ 泉川 泰博	2005.4.1	2005.4.1	英文学科	リーディング& ディスカッション (I) (グローバル・スタディーズ)	2.0						2.0	0.0	12.0	有	ジョージタウン大学政治学部博士課程修了 Ph. D.	
					講義& ディスカッション (IV): グローバル・スタディーズ	2.0						2.0	0.0				
					リーディング, ライティング & ディスカッション: H	2.0	2.0					2.0	2.0				
					国際関係の諸問題	2.0	2.0					2.0	2.0				
					ジュニアセミナー	2.0						2.0	0.0				
					シニアセミナー	2.0	2.0					2.0	2.0				
					リーディング& ディスカッション (I) (グローバル・スタディーズ)		2.0					0.0	2.0				
					西宮市大学交流センター科目		2.0					0.0	2.0				
					△専門領域通訳特論 (政治・経済) I		2.0					0.0	2.0				
					計	12.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	12.0				

職名	ふりがな氏名	就 職 年 月 日	現 職 任 年 月 日	所属学科	授 業 科 目										大学院における研究指導担当資格の有無	最終学歴及び学位称号
					科目名	毎週授業時間数								年間平均毎週授業時間数		
						講義		演習		実験・実習・実技		計				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
准教授	くりす 栗栖 和孝 かすたか	2002.4.1	2005.4.1	英文学科	リーディング & ディスカッション (I) 英語研究	2.0							2.0	0.0	無	カリフォルニア大学サンタクルーズ校言語学博士課程修了 Ph. D.
					英作文・英文法の基礎	2.0							2.0	0.0		
					英語学特殊研究 (I)	2.0							2.0	0.0		
					英語学入門	2.0	2.0						2.0	2.0		
					英語の構造 (II)	2.0	2.0						2.0	2.0		
					ジュニアセミナー		2.0						0.0	2.0		
					シニアセミナー	2.0	2.0						2.0	2.0		
					リーディング & ディスカッション (I) 英語研究		2.0						0.0	2.0		
					英語学特殊研究 (I)		2.0						0.0	2.0		
					計	12.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	12.0			
准教授	たなべ 田邊 希久子 きくこ	2007.4.1	2007.4.1	英文学科	通訳翻訳	2.0	2.0						2.0	2.0	有	青山学院大学大学院国際政治経済学研究所修士課程修了 国際コミュニケーション修士
					通訳翻訳	2.0	2.0						2.0	2.0		
					ジュニアセミナー		2.0						0.0	2.0		
					シニアセミナー	2.0	2.0						2.0	2.0		
					△翻訳演習 I	2.0	2.0						2.0	2.0		
					△修論指導			1.0	1.0				1.0	1.0		
計	8.0	10.0	1.0	1.0	0.0	0.0	9.0	11.0		10.0						
准教授	ヨランダ ・ ツダ Yolanda TSUDA	2003.4.1	2003.4.1	英文学科	リーディング & ディスカッション (I) (グローバル・スタディーズ)	2.0							2.0	0.0	無	ハーバード大学大学院修士課程修了 M. A.
					講義 & ディスカッション (II): グローバル・スタディーズ	2.0							2.0	0.0		
					英語論文の書き方	2.0							2.0	0.0		
					リーディング, ライティング & ディスカッション:C	2.0	2.0						2.0	2.0		
					ジュニアセミナー		2.0						0.0	2.0		
					シニアセミナー	2.0	2.0						2.0	2.0		
					女性学 (実践編)	0.2	0.2						0.2	0.2		
					リーディング & ディスカッション (I) (グローバル・スタディーズ)		2.0						0.0	2.0		
					英語論文の書き方		2.0						0.0	2.0		
					特殊講義 (グローバル・スタディーズ)		2.0						0.0	2.0		
計	10.2	12.2	0.0	0.0	0.0	0.0	10.2	12.2		11.2						
准教授	おけ 和氣 節子 せつこ	1992.4.1	2002.4.1	英文学科	リーディング & ディスカッション (I) 英米文学	2.0							2.0	0.0	無	神戸女学院大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学 博士 (文学)
					英米文学テーマ別研究	2.0							2.0	0.0		
					英語の構造 (I)	2.0							2.0	0.0		
					ジュニアセミナー		2.0						0.0	2.0		
					シニアセミナー	2.0	2.0						2.0	2.0		
					英語ワークショップ	2.0	2.0						2.0	2.0		
					リーディング & ディスカッション (I) 英米文学		2.0						0.0	2.0		
					英米文学テーマ別研究		2.0						0.0	2.0		
神話と文学		2.0						0.0	2.0							
計	10.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	12.0		11.0						
専任講師	マダレット ・ シン・キム Margaret C. KIM	2005.4.1	2005.4.1	英文学科	リーディング & ディスカッション (I) (グローバル・スタディーズ)	2.0							2.0	0.0	無	School for International Training M. A.
					英語発音法	2.0							2.0	0.0		
					英語論文の書き方	2.0							2.0	0.0		
					自己表現法 (A) (スピーチ 他)	2.0	2.0						2.0	2.0		
					英語コミュニケーション	2.0	2.0						2.0	2.0		
					英語コミュニケーション	2.0	2.0						2.0	2.0		
					英語ワークショップ	2.0	2.0						2.0	2.0		
					リーディング & ディスカッション (I) (グローバル・スタディーズ)		2.0						0.0	2.0		
					英語発音法		2.0						0.0	2.0		
					英語論文の書き方		2.0						0.0	2.0		
計	16.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	16.0		16.0						
専任講師	ライアン・デイヴィッド・クリント Ryan David KLINT	2006.4.1	2006.4.1	英文学科	英語発音法	2.0							2.0	0.0	無	University of Alberta Ph. D.
					世界の英語	2.0							2.0	0.0		
					英語論文の書き方 (A)	2.0							2.0	0.0		
					リーディング, ライティング & ディスカッション: G	2.0	2.0						2.0	2.0		
					自己表現法 (B) (ビジネス文書 他)	2.0	2.0						2.0	2.0		
					英語コミュニケーション	2.0	2.0						2.0	2.0		
					英語コミュニケーション	2.0	2.0						2.0	2.0		
					英語コミュニケーション	2.0	2.0						2.0	2.0		
					英語発音法		2.0						0.0	2.0		
					英語論文の書き方		2.0						0.0	2.0		
計	18.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0	16.0		17.0						

職名	ふりがな	就 職 年月日	現 職 年月日	所属学科	授 業 科 目										大学院 におけ る研究 指導担 当資格 の有無	最終学歴及び学位称号
					科目名	毎週授業時間数								年間平均 毎週授業 時間数		
						講義		演習		実験・実習 ・実技		計				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
専任 講師 (任期制)	David George McCULLOUGH	2006. 4. 1	2006. 4. 1	英文学科	リーディング & ディスカッション (1) (グローバル・スタディーズ)	2.0						2.0	0.0	無	アルスター大学大学院英文 学修士課程修了 M.A.	
					英語論文の書き方 (A)	2.0						2.0	0.0			
					特殊講義 (グローバル・スタディーズ)	2.0						2.0	0.0			
					リーディング, ライティング & ディスカッション: A	2.0	2.0					2.0	2.0			
					講義& ディスカッション (III): グローバル・スタディーズ	2.0	2.0					2.0	2.0			
					ジュニアセミナー		2.0					0.0	2.0			
					シニアセミナー	2.0	2.0					2.0	2.0			
					リーディング & ディスカッション (1) (グローバル・スタディーズ)		2.0					0.0	2.0			
					英語論文の書き方 (A)		2.0					0.0	2.0			
					計	12.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	12.0			12.0

職名	氏名	就任年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均毎週授業時間数	大学院における研究指導担当資格の有無	最終学歴及び学位称号	
					科目名	毎週授業時間数										
						講義		演習		実験・実習・実技		計				
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期				後期
教授	ふるしょう たかし 古庄 高	1977.4.1	1991.4.1	総合文化学科	基礎ゼミ	2.0						2.0	0.0	有	京都大学大学院教育学研究科博士課程修了 教育学修士	
					教育原理	2.0					2.0	0.0				
					総合演習	2.0					2.0	0.0				
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0				2.0	2.0				
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0				2.0	2.0				
					教育実習Ⅰ/教育実習Ⅱ					1.0	1.0	1.0	1.0			
					文献ゼミ		2.0				0.0	2.0				
					人間形成論		2.0				0.0	2.0				
					社会科・地理歴史科教育法		2.0				0.0	2.0				
					△比較文化学合同研究A	2.0	2.0				2.0	2.0				
					△国際文化論(Ⅱ)	2.0	2.0				2.0	2.0				
					△修論指導、論文指導			2.0	2.0		2.0	2.0				
					計	14.0	14.0	2.0	2.0	1.0	1.0	17.0	17.0			
教授	はました まさひろ 浜下 昌宏	1988.4.1	1995.4.1	総合文化学科	文献ゼミ	2.0					2.0	0.0	有	東京大学大学院人文科学研究科博士課程修了 文学修士		
					文献ゼミ		2.0				0.0	2.0				
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0				2.0	2.0				
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0				2.0	2.0				
					美学(Ⅰ)	2.0	2.0				2.0	2.0				
					△比較思想	2.0	2.0				2.0	2.0				
					△修論指導			1.0	1.0		1.0	1.0				
計	10.0	10.0	1.0	1.0	0.0	0.0	11.0	11.0								
教授	いいい けん 飯 謙	1983.4.1	1995.4.1	総合文化学科	基礎ゼミ	2.0					2.0	0.0	有	同志社大学大学院博士課程前期課程神学研究科修了 博士(神学)		
					宗教史特講	2.0					2.0	0.0				
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0				2.0	2.0				
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0				2.0	2.0				
					キリスト教概説	2.0	2.0				2.0	2.0				
					キリスト教学(旧約学)	2.0	2.0				2.0	2.0				
					女性学(実践編)	0.2	0.2				0.2	0.2				
					文献ゼミ		2.0				0.0	2.0				
					聖書学(Ⅱ)		2.0				0.0	2.0				
					初期神戸女学院		0.5				0.0	0.5				
					△キリスト教学	2.0	2.0				2.0	2.0				
計	14.2	14.7	0.0	0.0	0.0	0.0	14.2	14.7								
教授	いいい だ 飯田 祐子	1995.4.1	2007.4.1	総合文化学科	基礎ゼミ	2.0					2.0	0.0	有	名古屋大学大学院文学研究科博士課程後期満期退学 博士(文学)		
					日本文化・文学入門	2.0					2.0	0.0				
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0				2.0	2.0				
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0				2.0	2.0				
					日本文学概論	2.0	2.0				2.0	2.0				
					日本近現代文学研究	2.0	2.0				2.0	2.0				
					女性学(実践編)	0.2	0.2				0.2	0.2				
					文献ゼミ		2.0				0.0	2.0				
					△日本文学演習	2.0	2.0				2.0	2.0				
					△修論指導			1.0	1.0		1.0	1.0				
△比較文化学合同研究A	2.0	2.0				2.0	2.0									
計	16.2	14.2	1.0	1.0	0.0	0.0	17.2	15.2								
教授	いのうえ のりこ 井上 紀子	1973.4.1	1995.4.1	総合文化学科	健康スポーツ科学					2.0	2.0	2.0	2.0	無	大阪体育大学体育学部卒業 体育学士	
					健康スポーツ科学					2.0	2.0	2.0	2.0			
					健康スポーツ科学					2.0	2.0	2.0	2.0			
					健康スポーツ科学					2.0	2.0	2.0	2.0			
					生涯スポーツコース(トランポピクス)					2.0	2.0	2.0	2.0			
					女性学(理論編)	0.4	0.4				0.4	0.4				
					健康スポーツ科学					2.0	2.0	2.0	2.0			
計	0.4	0.4	0.0	0.0	12.0	12.0	12.4	12.4								
教授	いしかわ やすひろ 石川 康宏	1995.4.1	2004.4.1	総合文化学科	文献ゼミ	2.0					2.0	0.0	無	京都大学大学院経済学研究科博士課程単位取得満期退学 経済学修士		
					キャリアを考える	0.5					0.5	0.0				
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0				2.0	2.0				
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0				2.0	2.0				
					経済学(国際経済を含む)	2.0	2.0				2.0	2.0				
					比較経済論	2.0	2.0				2.0	2.0				
					女性学(実践編)	0.3	0.3				0.3	0.3				
					基礎ゼミ		2.0				0.0	2.0				
					現代社会と経済学		2.0				0.0	2.0				
					知への好奇心Ⅱ(戦争と平和)		0.5				0.0	0.5				
計	10.8	12.8	0.0	0.0	0.0	0.0	10.8	12.8								

職名	ふりがな氏名	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均毎週授業時間数	大学院における研究指導担当資格の有無	最終学歴及び学位称号	
					科目名	毎週授業時間数										
						講義		演習		実験・実習・実技		計				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
教授	いわた やすお 岩田 泰夫	1997.4.1	1997.4.1	総合文化学科	文献ゼミ	2.0						2.0	0.0	無	関西学院大学大学院社会学研究科修士課程修了社会学修士	
					人間福祉学入門	2.0						2.0	0.0			
					精神保健福祉援助技術総論	2.0						2.0	0.0			
					社会福祉援助技術現場実習指導					4.0		4.0	0.0			
					精神保健福祉援助実習					6.0		6.0	0.0			
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					計	10.0	4.0	0.0	0.0	10.0	0.0	20.0	4.0			12.0
教授	こまつ ひでお 小松 秀雄	1989.4.1	1992.4.1	総合文化学科	文献ゼミ	2.0					2.0	0.0	有	京都大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学文学修士		
					地域社会学	2.0						2.0			0.0	
					西宮市大学交流センター科目	0.7						0.7			0.0	
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					社会学概論	2.0	2.0					2.0			2.0	
					基礎ゼミ	2.0	2.0					0.0			2.0	
					知への好奇心Ⅱ(戦争と平和)			0.5				0.0			0.5	
					△社会学演習(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					計	12.7	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.7			10.5	11.6
教授	まえばら ひろあき 真栄平 房昭	1988.4.1	1997.4.1	総合文化学科	文献ゼミ	2.0					2.0	0.0	有	九州大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学文学修士		
					日本史(Ⅱ)	2.0						2.0			0.0	
					史料で探る日本の歴史	2.0						2.0			0.0	
					西宮市大学交流センター科目	0.7						0.7			0.0	
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					基礎ゼミ	2.0	2.0					0.0			2.0	
					△比較文化学会合同研究A	2.0	2.0					2.0			2.0	
					△日本史特殊講義	2.0	2.0					2.0			2.0	
					△論文指導			1.0	1.0			1.0			1.0	
計	14.7	10.0	1.0	1.0	0.0	0.0	15.7	11.0	13.4							
教授	まつだ ひろし 松田 央	1997.4.1	2000.4.1	総合文化学科	基礎ゼミ	2.0	2.0				0.0	2.0	有	同志社大学大学院神学研究科博士課程後期修了博士(神学)		
					文献ゼミ	2.0						2.0			0.0	
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					キリスト教思想史	2.0	2.0					2.0			2.0	
					キリスト教概説	2.0	2.0					2.0			2.0	
					キリスト教数学(キリスト教思想)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					△比較宗教学	2.0	2.0					2.0			2.0	
					△修論指導			1.0	1.0			1.0			1.0	
計	14.0	14.0	1.0	1.0	0.0	0.0	15.0	15.0	15.0							
教授	みすぎ けいこ 三杉 圭子	1996.4.1	2006.4.1	総合文化学科	基礎ゼミ	2.0					2.0	0.0	有	同志社大学文学部文学研究科博士課程後期課程修了博士(英文学)		
					文献ゼミ	2.0	2.0					0.0			2.0	
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					アメリカ研究	2.0	2.0					2.0			2.0	
					総合英語Ⅱ	2.0	2.0					2.0			2.0	
					女性学(理論編)	0.4	0.4					0.4			0.4	
					△国際文化論(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
計	12.4	12.4	0.0	0.0	0.0	0.0	12.4	12.4	12.4							
教授	もう まり 孟 真理	1995.4.1	2003.4.1	総合文化学科	専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0				2.0	2.0	無	東京大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学文学修士		
					基礎ゼミ	2.0						0.0			2.0	
					外国語セミナー(ドイツ語)	2.0						0.0			2.0	
					ヨーロッパの言語と文化	2.0						0.0			2.0	
					ドイツ文学	2.0						0.0			2.0	
					ドイツ語(Ⅰ)文法	2.0						0.0			2.0	
計	2.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	12.0	7.0							
教授	むらかみ なおゆき 村上 直之	1980.4.1	1989.4.1	総合文化学科	基礎ゼミ	2.0					2.0	0.0	有	京都大学大学院博士課程修了教育学修士		
					文献ゼミ	2.0	2.0					0.0			2.0	
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					メディアリテラシー入門	2.0	2.0					2.0			2.0	
					知への好奇心Ⅱ(戦争と平和)			0.5				0.0			0.5	
					△社会学演習(Ⅱ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
計	10.0	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.5	10.3							

職名	氏名	就任年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均毎週授業時間数	大学院における研究指導担当資格の有無	最終学歴及び学位称号	
					科目名	毎週授業時間数										
						講義		演習		実験・実習・実技		計				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
教授	なばえ かつひで 難波江 和英	1992.4.1	2002.4.1	総合文化学科	文献ゼミ	2.0						2.0	0.0	無	関西学院大学大学院文学研究科博士課程満期退学 M.A.	
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					外国語セミナー(英語Ⅰ)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					比較文化特殊研究(Ⅳ)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					ワークショップⅣ(クリエイティブライティング)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					基礎ゼミ		2.0					0.0	2.0			
計	12.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	12.0	12.0							
教授	たかはし ともこ 高橋 友子	1997.4.1	2006.4.1	総合文化学科	基礎ゼミ		2.0					0.0	2.0	有	立命館大学大学院文学研究科博士課程後期課程単位取得退学 博士(英文学)	
					文献ゼミ	2.0						2.0	0.0			
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					外国語セミナー(イタリア語)		2.0					0.0	2.0			
					ヨーロッパ社会史(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					△比較社会史	2.0	2.0					2.0	2.0			
△論文指導			1.0	1.0			1.0	1.0								
計	10.0	12.0	1.0	1.0	0.0	0.0	11.0	13.0	12.0							
教授	うちだ たつる 内田 樹	1990.4.1	1996.4.1	総合文化学科	文献ゼミ	2.0					2.0	0.0	有	東京都立大学人文学部研究科修士課程修了 文学修士		
					基礎ゼミ		2.0					0.0			2.0	
					対話-音楽から広がる知の世界	0.5						0.5			0.0	
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					メディアと知		2.0					0.0			2.0	
					フランス語(Ⅰ)文法	2.0	2.0					2.0			2.0	
△比較文化・文学	2.0	2.0					2.0	2.0								
△修論指導、論文指導			2.0	2.0			2.0	2.0								
計	10.5	12.0	2.0	2.0	0.0	0.0	12.5	14.0	13.3							
教授	うえにし たみこ 上西 妙子	1984.4.1	1990.4.1	総合文化学科	専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0				2.0	2.0	無	パリ第Ⅲ大学文学部仏文学博士課程修了 Maitrise ès Lettres, Docteur ès Lettres		
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					基礎ゼミ	2.0						0.0			2.0	
					基礎ゼミ	2.0						0.0			2.0	
					フランス文化論	2.0						0.0			2.0	
					計	4.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0			10.0	7.0
教授	うえの てるまさ 上野 輝将	1992.4.1	1992.4.1	総合文化学科	基礎ゼミ	2.0					2.0	0.0	有	京都大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学 文学修士		
					基礎ゼミ	2.0						2.0			0.0	
					文献ゼミ		2.0					0.0			2.0	
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					現代日本論	2.0	2.0					2.0			2.0	
					歴史学入門	2.0	2.0					2.0			2.0	
△日本文化論	2.0	2.0					2.0	2.0								
△論文指導			1.0	1.0			1.0	1.0								
△比較文化学合同研究A	2.0	2.0					2.0	2.0								
△比較文化学特殊研究	2.0	2.0					2.0	2.0								
計	18.0	16.0	1.0	1.0	0.0	0.0	19.0	17.0	18.0							
准教授	かなた ともこ 金田 知子	2006.4.1	2006.4.1	総合文化学科	基礎ゼミ	2.0					2.0	0.0	有	バーミンガム大学大学院修士課程修了 M.S0c.Sci		
					文献ゼミ		2.0					0.0			2.0	
					社会福祉援助技術現場実習指導	2.0						2.0			0.0	
					精神保健福祉援助実習					4.0		4.0			0.0	
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0					2.0			2.0	
					精神保健福祉論	2.0	2.0					2.0			2.0	
精神保健福祉援助基礎実習		2.0					0.0	2.0								
精神保健福祉援助実習		2.0			2.0		2.0	2.0								
△社会福祉学特殊講義(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0	2.0								
計	12.0	14.0	0.0	0.0	6.0	0.0	18.0	14.0	16.0							
准教授	かわむら あまお 川村 暁雄	2000.4.1	2003.4.1	総合文化学科	基礎ゼミ	2.0					2.0	0.0	有	神戸大学大学院国際協力研究科博士後期課程単位取得退学 博士(学術)		
					NGO・NPO論	2.0						2.0			0.0	
					人権論	0.5						0.5			0.0	
					キャリアを考える	0.5						0.5			0.0	
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0					2.0			0.0	
					市民のための現代社会・政治	2.0	2.0					2.0			0.0	
					△社会学特殊講義(Ⅳ)	2.0	2.0					2.0			0.0	
計	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.0	0.0	5.5							

職名	ふりがな氏名	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均毎週授業時間数	大学院における研究指導担当資格の有無	最終学歴及び学位称号		
					科目名	毎週授業時間数				計							
						講義	演習	実験・実習・実技	計	前期	後期	前期				後期	
准教授	くらなか 蔵中 さやか	1998.4.1	2001.4.1	総合文化学科	基礎ゼミ	2.0	2.0					0.0	2.0	有	甲南女子大学大学院文学研究科博士後期課程単位修得満期退学博士(国文学)		
文献ゼミ	2.0								2.0	0.0							
専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0							2.0	2.0							
専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0							2.0	2.0							
日本文学講読(Ⅰ)	2.0	2.0							2.0	2.0							
教育実習Ⅱ					0.7	0.7			0.7	0.7							
日本語(Ⅰ)漢字	2.0	2.0							2.0	2.0							
日本文化・文学入門									0.0	2.0							
△日本文学特殊講義	2.0	2.0							2.0	2.0							
計	12.0	14.0	0.0	0.0	0.7	0.7			12.7	14.7	13.7						
准教授	みやた 宮田 みちあき 道昭	1997.4.1	1997.4.1	総合文化学科	基礎ゼミ	2.0						2.0	0.0	有	明治大学大学院文学研究科博士後期課程単位修得退学文学修士		
文献ゼミ						2.0						0.0	2.0				
アジア史研究	2.0											2.0	0.0				
日本語教授法(Ⅱ)(日本語教育内容論)	2.0											2.0	0.0				
西宮市大学交流センター科目	0.7											0.7	0.0				
日本アジア関係史						2.0						0.0	2.0				
地理歴史科教育法						2.0						0.0	2.0				
専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0										2.0	2.0				
専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0										2.0	2.0				
△文化基礎論(Ⅱ)	2.0	2.0										2.0	2.0				
△比較文化学合同研究A	2.0	2.0										2.0	2.0				
計	14.7	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0						14.7	14.0	14.4			
准教授	たかはし 高橋 まさひと 雅人	1998.4.1	2001.4.1	総合文化学科	基礎ゼミ	2.0						2.0	0.0	無	東京大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得満期退学博士(文学)		
専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0										2.0	2.0				
専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0										2.0	2.0				
哲学	2.0	2.0										2.0	2.0				
倫理学	2.0	2.0										2.0	2.0				
哲学入門	2.0	2.0										2.0	2.0				
文献ゼミ												0.0	2.0				
計	12.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0						12.0	12.0			12.0	
准教授	たなか 田中 しんいち 真一	2002.4.1	2005.4.1	総合文化学科	基礎ゼミ	2.0						2.0	0.0			有	神戸大学大学院文化学研究科博士課程修了博士(文学)
文献ゼミ						2.0						0.0	2.0				
日本語教授法(Ⅰ)(日本語教育概論)	2.0					2.0						0.0	2.0				
日本語教授法(Ⅱ)(日本語教育内容論)	2.0					2.0						2.0	0.0				
日本語(Ⅰ)文法・作文	2.0					2.0						2.0	0.0				
専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0										2.0	2.0				
専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0										2.0	2.0				
日本語学研究(Ⅱ)	2.0	2.0										2.0	2.0				
教育実習Ⅱ								0.3	0.3			0.3	0.3				
日本語(Ⅱ)読本	2.0	2.0										2.0	2.0				
△日本語学	2.0	2.0										2.0	2.0				
計	16.0	14.0	0.0	0.0	0.3	0.3						16.3	14.3	15.3			
准教授	わたなべ 渡部 みつる 充	1989.4.1	1995.4.1	総合文化学科	文献ゼミ	2.0						2.0	0.0	無	大阪大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学文学修士		
対話—音楽から広がる知の世界	0.5											0.5	0.0				
専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0										2.0	2.0				
専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0										2.0	2.0				
外国語セミナー(英語Ⅱ)	2.0	2.0										2.0	2.0				
イギリス研究	2.0	2.0										2.0	2.0				
英米文化・文学入門	2.0	2.0										2.0	2.0				
基礎ゼミ	2.0	2.0										0.0	2.0				
計	12.5	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0						12.5	12.0			12.3	
准教授	よこた 横田 けいこ 恵子	2004.10.1	2004.10.1	総合文化学科	基礎ゼミ	2.0						2.0	0.0			有	関西学院大学大学院社会学研究科博士後期課程満期退学社会学博士
文献ゼミ						2.0						0.0	2.0				
社会調査計画法	2.0											2.0	0.0				
キャリアを考える	0.5											0.5	0.0				
社会調査入門						2.0						0.0	2.0				
専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0										2.0	2.0				
専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0										2.0	2.0				
社会調査実習	2.0	2.0										2.0	2.0				
△社会学特殊講義(Ⅱ)	2.0	2.0										2.0	2.0				
△修論指導						1.0	1.0					1.0	1.0				
計	12.5	12.0	1.0	1.0	0.0	0.0						13.5	13.0	13.3			

(表20)

職名	ふりがな氏名	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均毎週授業時間数	大学院における研究指導担当資格の有無	最終学歴及び学位称号	
					科目名	毎週授業時間数										
						講義		演習		実験・実習・実技		計				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
准教授	よねだ ますみ 米田 眞澄	2005.4.1	2005.4.1	総合文化学科	文献ゼミ	2.0						2.0	0.0	無	大阪大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得満期退学法学修士	
					国際法	2.0						2.0	0.0			
					女性と司法	0.7						0.7	0.0			
					専攻ゼミ(Ⅰ)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					専攻ゼミ(Ⅱ)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					法学/法律学(国際法を含む)	2.0	2.0					2.0	2.0			
					家族と法	2.0	2.0					2.0	2.0			
					現代社会と法	2.0	2.0					2.0	2.0			
					自然と人間	0.5	0.5					0.5	0.5			
					女性学(実践編)	0.2	0.2					0.2	0.2			
					基礎ゼミ		2.0						0.0			2.0
					計	15.4	12.7	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	12.7			14.1

- [注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、大学附置研究所、学部附属研究所、附属病院等の教員については、授業を担当している教員についてのみ記載すること。
- 2 「科目名」欄に記載する担当科目のうち、大学院研究科の授業科目には△印を付すこと。
- 3 「授業科目」欄については、セメスター制の場合を例示しているが、通年制の場合、3学期制の場合等は、適宜、欄を修正して記入すること。
- 4 毎週授業時間数は、時間割編成上のいわゆるコマではなく、時間数に換算して記入すること(例えば1コマ90分の場合は、2時間)。
- 5 1授業科目を複数の教員で担当する場合は、当該授業時数を担当者数で除して毎週授業時間数を算出すること。
- 6 「年間平均毎週授業時間数」欄には、各専任教員ごとの前期と後期の担当授業時間の合計を2で割った年間平均の時間数を記入すること。
- 7 「大学院における研究指導担当資格の有無」欄には、大学が定める基準に基づいて資格の有無を記入すること。

(表20)

職名	ふりがな氏名	就 職 年 月 日	現職就任 年 月 日	所属学科	授 業 科 目								年 間 平 均 毎 週 授 業 時 間 数	大学院 にお け る 研 究 指 導 担 当 資 格 の 有 無	最 終 学 歴 及 び 学 位 称 号	
					科目名	毎 週 授 業 時 間 数										
						講 義		演 習		実 験 ・ 実 習 ・ 実 技		計				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
教授	つがみ もとみ 津上 智実	2000.4.1	2000.4.1	音楽学科	音楽によるアウトリーチ（講義）	2.0						0.0	2.0	有	東京芸術大学大学院音楽 研究科博士後期課程単位 取得満期退学 芸術学修士	
					音楽によるアウトリーチ（実習）	2.0						0.0	2.0			
					初期神戸女学院	0.5						0.0	0.5			
					女性学（実践編）	0.16						0.0	0.2			
					△楽書講読Ⅰ	2.0						0.0	2.0			
					△副論文制作Ⅰ	2.0						0.0	2.0			
					△副論文制作Ⅱ	2.0						0.0	2.0			
計	0.0	10.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.7	5.33						
教授	わかもと あけし 若本 明志	1986.10.1	1991.4.1	音楽学科	イガク歌曲唱法	2.0						2.0	0.0	有	ヴィオッティ音楽院修了	
					リサイタル	1.0	1.0					1.0	1.0			
					声乐実技（専攻）					10.0	10.0	10.0	10.0			
					声乐実技（副専攻）					2.0	2.0	2.0	2.0			
					△演奏芸術特論Ⅰ・Ⅱ	1.0	1.0					1.0	1.0			
					△声乐実技（専攻）					3.0	3.0	3.0	3.0			
					△声乐実技（副専攻）					1.0	1.0	1.0	1.0			
計	4.0	2.0	0.0	0.0	16.0	16.0	20.0	18.0	19.00							
教授	やまがみ あけみ 山上 明美	1981.4.1	1992.4.1	音楽学科	ピアノ実技（専攻）				17.0	17.0	17.0	17.0	有	Staatliche Hochschule für Musik und Theater Mannheim 卒業 Konzert Diplom		
					△室内楽特別実習Ⅰ・Ⅱ	2.0	2.0				2.0	2.0				
					△ピアノ実技（専攻）					4.0	4.0	4.0			4.0	
計	2.0	2.0	0.0	0.0	21.0	21.0	23.0	23.0	23.00							
教授 (客員)	セ르게イ・ニキ・ザガドキン Sergey N. ZAGADKIN	2006.4.1	2006.4.1	音楽学科	ピアノ実技（専攻）				10.0	10.0	10.0	10.0	有	Russian Academy of Music Moscow		
					計	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0			10.0	10.0
准教授	さつき ゆかり 佐々 由佳里	2000.4.1	2003.4.1	音楽学科	ピアノ実技（専攻）				10.0	10.0	10.0	10.0	有	モーツァルトウム音楽院 演奏学科修了 Magister der Künste		
					ピアノ実技（副専攻）				1.0	1.0	1.0	1.0				
					△ピアノ実技（専攻）				1.0	1.0	1.0	1.0				
					△ピアノ実技（副専攻）				0.5	0.5	0.5	0.5				
計	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5							
准教授	つじい じゅん 辻井 淳	1993.4.1	1996.4.1	音楽学科	オーボエ（Ⅰ）～（Ⅳ）	2.0	2.0					2.0	2.0	有	東京藝術大学音楽学部卒業 芸術学士	
					弦楽合奏（Ⅰ）～（Ⅳ）	2.0	2.0					2.0	2.0			
					室内楽（Ⅰ）	1.0	1.0					1.0	1.0			
					室内楽（Ⅱ）	1.0	1.0					1.0	1.0			
					ヴァイオリン実技（専攻）					2.0	2.0	2.0	2.0			
					ヴァイオリン実技（副専攻）					1.5	1.5	1.5	1.5			
					△室内楽特別実習Ⅰ・Ⅱ	2.0	2.0					2.0	2.0			
計	8.0	8.0	0.0	0.0	3.5	3.5	11.5	11.5	11.5							
専任 講師 (任期制)	むらこし なおこ 村越 直子	2006.4.1	2007.4.1	音楽学科	テクニク・モダン・コンテンポラリー（Ⅰ）（Ⅱ）				12.0	12.0	12.0	12.0	無	The school of Toronto Dance Theatre卒業		
					アライヴクラス（Ⅰ）				2.0	2.0	2.0	2.0				
					生涯ステップコース（コンテンポラリー）				2.0	2.0	2.0	2.0				
					計	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	16.0	16.0			16.0	16.0
専任 講師 (任期制)	おかだ まさる 岡田 将	2007.4.1	2007.4.1	音楽学科	ピアノ実技（専攻）				5.0	5.0	5.0	5.0	有	ドイツ国立ベルリン芸術 大学卒業 Konzert Diplom		
					ピアノ実技（副専攻）				7.0	7.0	7.0	7.0				
					計	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	12.0	12.0			12.0	12.0

[注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」（表19）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、大学附置研究所、学部附属
研究所、附属病院等の教員については、授業を担当している教員についてのみ記載すること。
2 「科目名」欄に記載する担当科目のうち、大学院研究科の授業科目には△印を付すこと。
3 「授業科目」欄については、セメスター制の場合を例示しているが、通年制の場合、3学期制の場合等は、適宜、欄を修正して記入す
ること。
4 毎週授業時間数は、時間割編成上のいわゆるコマではなく、時間数に換算して記入すること（例えば1コマ90分の場合は、2時間）。
5 1授業科目を複数の教員で担当する場合は、当該授業時数を担当者数で除して毎週授業時間数を算出すること。
6 「年間平均毎週授業時間数」欄には、各専任教員ごとの前期と後期の担当授業時間の合計を2で割った年間平均の時間数を記入す
ること。
7 「大学院における研究指導担当資格の有無」欄には、大学が定める基準に基づいて資格の有無を記入すること。

職名	ふりがな	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均 毎週授業 時間数	大学院 における 研究 指導担 当資格 の有無	最終学歴及び学位称号	
					科目名	毎週授業時間数										
						講義		演習		実験・実習 ・実技		計				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期									
教授	でぐち 出口 弘	1995.4.1	2006.4.1	心理・行 動科学科	演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0	2.0	13.0	有	大阪大学工学研究科博 士課程修了 工学博士
					演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0	2.0			
					文系のための数学入門	2.0						2.0	0.0			
					情報科学基礎演習			4.0				4.0	0.0			
					卒業研究					2.0	2.0	2.0	2.0			
					情報科学応用演習Ⅱ					2.0		0.0	2.0			
					情報科学演習				4.0			0.0	4.0			
					情報科学入門			2.0				0.0	2.0			
計	2.0	2.0	8.0	10.0	2.0	2.0	12.0	14.0								
教授	いくの 生野 照子	1989.4.1	1989.4.1	心理・行 動科学科	心身医学概論	2.0						2.0	0.0	12.0	有	大阪市立大学医学研究 科 医学士
					演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0	2.0			
					臨床心理学実習Ⅲ					2.0	2.0	2.0	2.0			
					卒業研究					2.0	2.0	2.0	2.0			
					心身医学各論		2.0					0.0	2.0			
					医療心理学		2.0					0.0	2.0			
					△心身医学特論	2.0						2.0	0.0			
					△M特別研究					1.0	1.0	1.0	1.0			
△D特別研究					1.0	1.0	1.0	1.0								
計	4.0	4.0	2.0	2.0	6.0	6.0	12.0	12.0								
教授	こばやし 小林 哲郎	2007.4.1	2007.4.1	心理・行 動科学科	心理学入門ゼミ	2.0						2.0	0.0	13.6	有	京都大学大学院教育学 研究科博士後期課程 研究指導認定退学 教育学博士
					演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0	2.0			
					演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0	2.0			
					臨床心理学	0.5						0.5	0.0			
					卒業研究					2.0	2.0	2.0	2.0			
					スクールカウンセリング論		2.0					0.0	2.0			
					△臨床心理査定演習			0.3	0.3			0.3	0.3			
					△臨床心理実習					2.0	2.0	2.0	2.0			
△臨床心理基礎実習					2.0	2.0	2.0	2.0								
△臨床心理学特論		2.0					0.0	2.0								
計	2.5	4.0	4.3	4.3	6.0	6.0	12.8	14.3								
教授	くによし 國吉 知子	2006.4.1	2006.4.1	心理・行 動科学科	心理学入門ゼミ	2.0						2.0	0.0	18.1	有	京都大学大学院教育学 研究科博士課程単位 取得退学 教育学修士
					演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0	2.0			
					演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0	2.0			
					臨床心理学	0.5						0.5	0.0			
					臨床心理学実習Ⅲ					2.0	2.0	2.0	2.0			
					卒業研究					2.0	2.0	2.0	2.0			
					家族臨床心理学		2.0					0.0	2.0			
					音楽療法とコミュニケーション		1.0					0.0	1.0			
△臨床心理査定演習			0.3	0.3			0.3	0.3								
△臨床心理実習					2.0	2.0	2.0	2.0								
△臨床心理基礎実習					2.0	2.0	2.0	2.0								
△合同演習			2.0	2.0			2.0	2.0								
△M特別研究					1.0	1.0	1.0	1.0								
計	2.5	3.0	6.3	6.3	9.0	9.0	17.8	18.3								
教授	みずた 水田 一郎	2002.4.1	2002.4.1	心理・行 動科学科	演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0	2.0	18.0	有	大阪大学大学院医学研 究科 医学博士
					演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0	2.0			
					精神医学総論	2.0	2.0					2.0	2.0			
					臨床心理学実習Ⅲ					2.0	2.0	2.0	2.0			
					精神保健福祉援助実習					2.0	2.0	2.0	2.0			
					精神保健福祉援助基礎実習					2.0	0.0	2.0	2.0			
					卒業研究					2.0	2.0	2.0	2.0			
					△臨床心理基礎実習					2.0	2.0	2.0	2.0			
△精神医学特論		2.0					0.0	2.0								
△合同演習			2.0	2.0			2.0	2.0								
計	2.0	4.0	6.0	6.0	8.0	10.0	16.0	20.0								

(表20)

職名	ふりがな氏名	就任年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均毎週授業時間数	大学院における研究指導担当資格の有無	最終学歴及び学位称号	
					科目名	毎週授業時間数										
						講義		演習		実験・実習・実技		計				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
教授	もりなが やすこ 森永 康子	1997.4.1	2004.4.1	心理・行動科学科	心理学入門ゼミ	2.0						2.0	0.0	有	広島大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学博士（教育心理学）	
					演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0	2.0			
					演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0	2.0			
					ジェンダーの心理学	2.0						2.0	0.0			
					キャリアを考える	0.5						0.5	0.0			
					教育心理学		2.0					0.0	2.0			
					心理行動科学実験実習						4.0	0.0	4.0			
					卒業研究					2.0	2.0	2.0	2.0			
計	4.5	2.0	4.0	4.0	2.0	6.0	10.5	12.0	11.3							
教授	やま ひろし 山 祐嗣	1993.4.1	2001.4.1	心理・行動科学科	心理学入門ゼミ	2.0					2.0	0.0	有	京都大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学博士（教育学）		
					演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0			2.0	
					演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0			2.0	
					心理行動科学文献講読	2.0						2.0			0.0	
					卒業研究					2.0	2.0	2.0			2.0	
					認知心理学	2.0	2.0					2.0			2.0	
					自然と人間	0.5	0.5					0.5			0.5	
					心理行動科学実験実習					4.0		4.0			0.0	
					行動科学統計Ⅱ		2.0					0.0			2.0	
					△M特別研究					1.0	1.0	1.0			1.0	
					△人間行動学演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0			2.0	
					△心理統計法特論		2.0					0.0			2.0	
					△認知心理学特論		2.0					0.0			2.0	
計	6.5	4.5	4.0	4.0	6.0	2.0	16.5	10.5	13.5							
教授	やまぐち もとこ 山口 素子	1998.4.1	2004.4.1	心理・行動科学科	臨床心理学	0.5					0.5	0.0	有	京都大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学博士（教育学）		
					演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0			2.0	
					演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0			2.0	
					深層心理学		2.0					0.0			2.0	
					臨床心理学実習Ⅲ					2.0	2.0	2.0			2.0	
					卒業研究					2.0	2.0	2.0			2.0	
					△臨床心理査定演習			0.3	0.3			0.3			0.3	
					△臨床心理実習					2.0	2.0	2.0			2.0	
					△臨床心理基礎実習					2.0	2.0	2.0			2.0	
					△M特別研究					1.0	1.0	1.0			1.0	
					△D特別研究					1.0	1.0	1.0			1.0	
					計	0.5	2.0	4.3	4.3	10.0	10.0	14.8			16.3	15.6
准教授	いしたに しんいち 石谷 真一	2004.4.1	2004.4.1	心理・行動科学科	臨床心理学	0.5					0.5	0.0	有	京都大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学博士（教育学）		
					演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0			2.0	
					演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0			2.0	
					発達臨床心理学		2.0					0.0			2.0	
					臨床心理学と人間		2.0					0.0			2.0	
					臨床心理学実習Ⅲ					2.0	2.0	2.0			2.0	
					卒業研究					2.0	2.0	2.0			2.0	
					△臨床心理査定演習			0.5	0.5			0.5			0.5	
					△臨床心理実習					2.0	2.0	2.0			2.0	
					△臨床心理基礎実習					2.0	2.0	2.0			2.0	
					△臨床心理学特論		2.0					2.0			0.0	
△M特別研究					1.0	1.0	1.0	1.0								
計	2.5	4.0	4.5	4.5	9.0	9.0	16.0	17.5	16.8							
准教授(客員)	わいりん ・ らい Wai-Ling LAI	2007.4.1	2007.4.1	心理・行動科学科	Philosophy of Psychology	2.0					2.0	0.0	無	サセックス大学 School of Cognitive and Computing Sciences D.Phil.		
					Advanced Writing	2.0						2.0			0.0	
					Topics in Global Studies	2.0	2.0					2.0			2.0	
					Cross-Cultural Psychology		2.0					0.0			2.0	
					Advanced Writing II		2.0					0.0			2.0	
					Public Speaking II		2.0					0.0			2.0	
					△人間科学特別講義Ⅱ	2.0						2.0			0.0	
					△人間科学特別講義Ⅳ		2.0					0.0			2.0	
					△専門領域通訳特論（自然科学）	2.0						2.0			0.0	
					計	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0			10.0	10.0

(表20)

職名	ふりがな 氏名	就職 年月日	現職就任 年月日	所属学科	授業科目										年間平均 毎週授業 時間数	大学院 における研究 指導担 当資格 の有無	最終学歴及び学位称号
					科目名	毎週授業時間数								計			
						講義		演習		実験・実習 ・実技		計					
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期								
准教授	みうら 三浦 欽也 きんや	1995. 4. 1	1995. 4. 1	心理・行 動科学科	演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0	2.0	19.0	有	京都大学大学院工学研 究科博士後期課程単位 認定退学 博士（工学）	
					演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0	2.0				
					情報科学応用演習Ⅱ			4.0				4.0	0.0				
					情報科学基礎演習			4.0				4.0	0.0				
					人工知能論	2.0	2.0					2.0	2.0				
					認知科学概論		2.0					0.0	2.0				
					認知情報処理		2.0					0.0	2.0				
					情報科学演習				4.0			0.0	4.0				
					卒業研究					2.0	2.0	2.0	2.0				
					△合同演習			2.0	2.0			2.0	2.0				
					△人間情報処理特論			2.0				0.0	2.0				
					計	2.0	8.0	14.0	10.0	2.0	2.0	18.0	20.0				
准教授	たじま 田島 孝一 こういち	1978. 4. 1	1983. 4. 1	心理・行 動科学科	演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0	2.0	14.5	無	大阪教育大学中学課程 音楽学科 学士	
					演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0	2.0				
					音楽による自己表現	4.0	4.0					4.0	4.0				
					音楽文化論	2.0	2.0					2.0	2.0				
					音楽概論	2.0	2.0					2.0	2.0				
					音楽療法とコミュニケーション		1.0					0.0	1.0				
					卒業研究					2.0	2.0	2.0	2.0				
					計	8.0	9.0	4.0	4.0	2.0	2.0	14.0	15.0				

(表20)

職名	ふりがな 氏 名	就 年 月 日	職 職 年 月 日 任 任 年 月 日	所属学科	授 業 科 目										大学院 における 研究 指導担 当資格 の有無	最終学歴及び学位称号								
					科目名	毎週授業時間数								年間平均 毎週授業 時間数										
						講義		演習		実験・実習 ・実技		計												
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期											
教授	てらしま 寺嶋 まさあき 正明	2003. 4. 1	2003. 4. 1	環境・ハ イオサイ エンス学 科	演習 I			2.0	2.0			2.0	2.0	16.5	有	京都大学大学院工学研究科 修士課程修了 工学博士								
					演習 II			2.0	2.0			2.0	2.0											
					English Workshop	2.0	2.0					2.0	2.0											
					栄養生化学	2.0						2.0	0.0											
					文系のための化学入門	2.0						2.0	0.0											
					食品機能解析実習					2.0	0.0	2.0	0.0											
					バイオサイエンス基礎実習					0.5	0.5	0.5	0.5											
					食品分子機能科学		2.0					0.0	2.0											
					卒業研究					4.0	4.0	4.0	4.0											
					△合同演習			2.0	2.0			2.0	2.0											
					計	6.0	4.0	6.0	6.0	6.5	4.5	18.5	14.5											
教授	やまもと 山本 よしかず 義和	1979. 4. 1	1987. 4. 1	環境・ハ イオサイ エンス学 科	演習 I			2.0	2.0			2.0	2.0	14.0	有	京都大学大学院農学研究科 博士課程修了 農学博士								
					演習 II			2.0	2.0			2.0	2.0											
					入門ゼミ	2.0						2.0	0.0											
					環境科学概論	2.0						2.0	0.0											
					環境科学基礎実習					2.0	2.0	2.0	2.0											
					環境科学		2.0					0.0	2.0											
					環境科学入門		2.0					0.0	2.0											
					卒業研究					4.0	4.0	4.0	4.0											
					計	4.0	4.0	4.0	4.0	6.0	6.0	14.0	14.0											
					准教授	かなざわ 金沢 けんたろう 謙太郎	2001. 4. 1	2006. 4. 1	環境・ハ イオサイ エンス学 科	演習 I			2.0				2.0			2.0	2.0	13.7	有	東京大学大学院総合文化研 究科博士課程単位取得 修士
										演習 II			2.0				2.0			2.0	2.0			
入門ゼミ	2.0											2.0	0.0											
環境社会学	2.0											2.0	0.0											
外国書講読	2.0											2.0	0.0											
自然と人間	0.5	0.5										0.5	0.5											
女性学（実践編）0.16	0.2	0.2										0.2	0.2											
卒業研究										4.0	4.0	4.0	4.0											
国際社会環境論		2.0										0.0	2.0											
△環境社会学特論	2.0											2.0	0.0											
計	8.7	2.7	4.0	4.0						4.0	4.0	16.7	10.7											
准教授	たかおか 高岡 もとこ 素子	2006. 4. 1	2006. 4. 1	環境・ハ イオサイ エンス学 科	演習 I			2.0	2.0			2.0	2.0	13.5	有	神戸大学大学院自然科学研 究科博士課程修了 学術博士								
					演習 II			2.0	2.0			2.0	2.0											
					入門ゼミ	2.0						2.0	0.0											
					食品学	2.0						2.0	0.0											
					文系のための化学入門		2.0					0.0	2.0											
					細胞生物学概論		2.0					0.0	2.0											
					バイオサイエンス基礎実習					0.5	0.5	0.5	0.5											
					食品学基礎実習						2.0	0.0	2.0											
					卒業研究					4.0	4.0	4.0	4.0											
					計	4.0	4.0	4.0	4.0	4.5	6.5	12.5	14.5											

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、大学附置研究所、学部附属研究所、附属病院等の教員については、授業を担当している教員についてのみ記載すること。
- 2 「科目名」欄に記載する担当科目のうち、大学院研究科の授業科目には△印を付すこと。
- 3 「授業科目」欄については、セメスター制の場合を例示しているが、通年制の場合、3学期制の場合等は、適宜、欄を修正して記入すること。
- 4 毎週授業時間数は、時間割編成上のいわゆるコマではなく、時間数に換算して記入すること（例えば1コマ90分の場合は、2時間）。
- 5 1授業科目を複数の教員で担当する場合は、当該授業時数を担当者数で除して毎週授業時間数を算出すること。
- 6 「年間平均毎週授業時間数」欄には、各専任教員ごとの前期と後期の担当授業時間の合計を2で割った年間平均の時間数を記入すること。
- 7 「大学院における研究指導担当資格の有無」欄には、大学が定める基準に基づいて資格の有無を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	計
文学部 文学研究科	教授	-	-	6	11	5	6	1	0	0	0	29
		-	-	20.7%	37.9%	17.2%	20.7%	3.4%	0	0	0	100%
	准教授	-	-	0	1	1	5	4	2	1	0	14
		-	-	0	7.1%	7.1%	35.7%	28.6%	14.3%	7.1%	0	100%
	専任講師	-	-	0	0	0	1	1	0	1	0	3
		-	-	0	0	0	33.3%	33.3%	0	33.3%	0	100%
	助教	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	-	-	6	12	6	12	6	2	2	0	46	
	-	-	13.0%	26.1%	13.0%	26.1%	13.0%	4.3%	4.3%	0	100%	
音楽学部 音楽研究科	教授	-	-	4	4	3	2	1	0	0	0	14
		-	-	28.6%	28.6%	21.4%	14.3%	7.1%	0	0	0	100%
	准教授	-	-	0	0	0	1	1	0	0	0	2
		-	-	0	0	0	50.0%	50.0%	0	0	0	100%
	専任講師	-	-	0	0	0	0	1	0	1	0	2
		-	-	0	0	0	0	50.0%	0	50.0%	0	100%
	助教	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	-	-	4	4	3	3	3	0	1	0	18	
	-	-	22.2%	22.2%	16.7%	16.7%	16.7%	0	5.6%	0	100%	
人間科学部 人間科学研究科	教授	-	-	3	0	5	7	0	0	0	0	15
		-	-	20.0%	0	33.3%	46.7%	0	0	0	0	100%
	准教授	-	-	0	1	0	1	2	1	1	0	6
		-	-	0	16.7%	0	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	0	100%
	専任講師	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	助教	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	-	-	3	1	5	8	2	1	1	0	21	
	-	-	14.3%	4.8%	23.8%	38.1%	9.5%	4.8%	4.8%	0	100%	
定年 65 才												

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること

2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

4 専任教員の担当授業時間

文学部 (44人*)

(表22)

教員 区分	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	18.0 授業時間	16.0 授業時間	17.0 授業時間	-	1 授業時間 45分
最低	7.0 授業時間	10.0 授業時間	12.0 授業時間	-	
平均	12.4 授業時間	12.8 授業時間	15.0 授業時間	-	

※海外留学生、9月末退職予定者を除く

音楽学部 (16人*)

教員 区分	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	23.3 授業時間	12.5 授業時間	12.0 授業時間	-	1 授業時間 45分
最低	10.0 授業時間	11.5 授業時間	16.0 授業時間	-	
平均	16.2 授業時間	12.0 授業時間	14.0 授業時間	-	

※海外留学生を除く

人間科学部 (21人)

教員 区分	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	20.0 授業時間	20.0 授業時間	-	-	1 授業時間 45分
最低	6.7 授業時間	10.0 授業時間	-	-	
平均	15.2 授業時間	14.7 授業時間	-	-	

※責任授業時間数 (全学部において共通)

区分	責任時間	備考
講義	10.0 授業時間	1 授業時間 45分
講義3時間以上10時間未満で実験・実習・実技・レッスンを担当する時	11.0 授業時間	
講義3時間未満で実験・実習・実技・レッスンを担当する時	12.0 授業時間	

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「IV 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であることを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されてはいるものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

※5 専任教員の給与(表23) 省略

V 研究活動と研究環境

※1、2 専任教員の教育・研究業績（表24、表25）：別冊『2006年度神戸女学院大学 専任教員教育・研究業績報告集』に掲載。

3 学術賞の受賞状況

(表26)

学部・研究科等	学術賞の受賞数					
	2004年度		2005年度		2006年度	
	国内	国外	国内	国外	国内	国外
文学部 英文学科	0	0	0	1	0	1
文学部 総合文化学科	1	0	0	0	0	0
音楽学部 音楽学科	0	0	0	0	2	0
人間科学部 心理・行動科学科	0	0	0	0	1	0
人間科学部 環境・バイオサイエンス学科	0	0	0	0	0	0
計	1	0	0	1	3	1

- [注] 1 教員が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入すること。
 2 学内の複数の教員の共同研究の成果が受賞した場合は、重複して記載しないこと。
 3 ここでいう学術賞は全国レベルの学会もしくは国際的レベルの学会等によるものに限ること。
 4 教員の前任の大学での成果については、含めないこと。

4 特許出願・登録状況

(表27)

学部・研究科等	出願件数			登録件数		
	2004年度	2005年度	2006年度	2004年度	2005年度	2006年度
神戸女学院大学	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0

- [注] 1 教員が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入すること。
 2 教員の前任の大学での成果については、含めないこと。

5 産学官連携による研究活動状況

(表28)

学部・研究科等		2004年度		2005年度		2006年度	
		共同研究の件数	受託研究の件数	共同研究の件数	受託研究の件数	共同研究の件数	受託研究の件数
文学部英文学科	新規	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0
文学部総合文化学科	新規	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0
音楽学部音楽学科	新規	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0
人間科学部人間科学科人間行動科学専攻（2005年度より人間科学部心理・行動科学科）	新規	0	1	0	0	1	0
	継続	0	0	0	0	0	0
人間科学部人間科学科人間環境科学専攻（2005年度より人間科学部環境・バイオサイエンス学科）	新規	0	3	0	3	0	4
	継続	0	0	0	0	0	0
計	新規	0	4	0	3	1	4
	継続	0	0	0	0	0	0

- [注] 1 教員が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入すること。
 2 本表における「共同研究」とは、民間企業等から研究者と研究経費を受け入れて、大学の教育研究職員と共通の課題について共同で行う研究をさす。学内共同研究は含めないこと。また、「受託研究」とは、民間企業、自治体等からの受託に基づき、専ら大学の教育研究職員が行う研究をさす。
 3 複数の学部・学科が共同で産学官連携の研究活動を行っている場合は、重複して記載しないこと。
 4 複数年にわたる研究については、初年度を「新規」欄に、次年度以降を「継続」欄に記入すること。

6 専任教員の研究費

(表29)

学部・研究科等	総額(A)	総額(B) (除、講座・研究室 等の共同研究費)	専任教員数 (C)	教員1人 当たりの額	教員1人 当たりの額	備考
				①(A/C)	②(B/C)	
文学部	28,686,153	28,686,153	50	573,723	573,723	
音楽学部	4,135,602	4,135,602	18	229,756	229,756	
人間科学部 ※	50,821,110	50,821,110	21	2,420,053	2,420,053	
計	83,642,865	83,642,865	89	939,807	939,807	

- [注] 1 2006年度の実績をもとに作表すること。したがって「専任教員数」欄にも、2006年度の人数(助手を含む)を記入すること。
 2 研究費総額(A)には、学科、研究室等ごとに支給される研究費も含めて記入すること。ただし、間接経費(水道光熱費、人件費等)は除くこと。また、競争的な研究費も含めないこと。
 3 研究費総額(B)には、講座研究費、個人研究費等の名称は問わず、教員個人が専らその研究の用に充てるために支給される経常的経費(図書購入費、機器備品費、研究用消耗品費、アルバイトなどへの謝金等)を記入すること。
 4 本表における専任教員数は(表30)および(表34)と一致する。

※人間科学部の予算配分は、文学部・音楽学部とは異なっている。

7 専任教員の研究旅費

(表30)

学部・研究科等	総額	国外留学		国内留学期	学会等出張旅費		備考
		長期	短期		国外	国内	
文学部	3,082,000	0	0	1,241,000	1,751,377	5,961,928	専任教員数 50人
	支給件数	1	0	1	10	155	
	1人当たり支給額	61,640	0	24,820	35,028	119,239	
音楽学部	3,082,000	0	0	0	0	1,081,920	専任教員数 18人
	支給件数	1	0	0	0	47	
	1人当たり支給額	171,222	0	0	0	60,107	
人間科学部	0	0	0	0	320,824	3,397,419	専任教員数 21人
	支給件数	0	0	0	3	88	
	1人当たり支給額	0	0	0	15,277	161,782	
計	6,164,000	0	0	1,241,000	2,072,201	10,441,267	専任教員数 89人
	支給件数	2	0	1	13	290	
	1人当たり支給額	69,258	0	13,944	23,283	117,318	

- [注] 1 2006年度の実績をもとに作表すること。したがって「専任教員数」欄にも、2006年度の人数(助手を含む)を記入すること。
 2 「1人当たりの支給額」欄には、総額を当該学部の当該年度の専任教員数で割って算出した額を記入すること。
 3 教員研究旅費には、前表「6 専任教員の研究費(実績)」(表29)は含めないこと。
 4 それぞれの研究旅費の支給条件(例えば、受給資格、支給額の上限等)を欄外に注記すること。
 5 留学の「長期」とは、1年以上のものをいい、1年未満を「短期」とする。
 6 本表における専任教員数は(表29)および(表34)と一致する。

8 学内共同研究費

(表31)

大学・学部・大学院研究科等	総額	利用件数	備考
文学部	10,985,188	46	
音楽学部	2,039,064	7	
人間科学部	4,629,635	18	
計	17,653,887	71	

- [注] 1 2006年度の実績を記入すること。
 2 ここでいう「学内共同研究費」とは、予算上措置されている研究費で、個人研究・共同研究を問わず、申請に基づき審査を経て交付される競争的な研究費(いわゆる学内科研費)を指す。
 3 研究費に旅費が含まれている場合、これをのぞく必要はない。
 4 総額の合計は、教員研究費内訳(表32)中の学内共同研究費の合計と一致する。

9 教員研究費内訳

(表32)

学部・研究科等	研究費の内訳	2004年度		2005年度		2006年度		
		研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	
文学部	研究費総額	28,442,933	100	34,446,307	100	43,471,341	100	
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	20,788,730	73.1	22,066,684	64.1	28,686,153	66.0
		学内共同研究費	7,654,203	26.9	8,679,623	25.2	10,985,188	25.3
		その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	学外	科学研究費補助金	0	0.0	3,700,000	10.7	3,800,000	8.7
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		民間の研究助成財団 等からの研究助成金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		奨学寄附金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		受託研究費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		共同研究費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	音楽学部	研究費総額	6,596,872	100	6,075,106	100	6,174,666	100
学内		経常研究費 (教員当り積算校費総額)	3,267,622	49.5	3,075,106	50.6	4,135,602	67.0
		学内共同研究費	1,829,250	27.7	1,900,000	31.3	2,039,064	33.0
		その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0
学外		科学研究費補助金	1,500,000	22.7	1,100,000	18.1	0	0.0
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		民間の研究助成財団 等からの研究助成金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		奨学寄附金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		受託研究費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		共同研究費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0
人間科学部		研究費総額	67,575,248	100	65,176,312	100	65,471,385	100
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	52,388,953	77.5	50,201,928	77.0	50,821,110	77.6
		学内共同研究費	5,216,295	7.7	5,174,384	7.9	4,629,635	7.1
		その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	学外	科学研究費補助金	4,100,000	6.1	2,700,000	4.1	5,800,000	8.9
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0	0.0	1,450,000	2.2	1,500,000	2.3
		民間の研究助成財団 等からの研究助成金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		奨学寄附金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		受託研究費	5,870,000	8.7	5,650,000	8.7	2,720,640	4.2
		共同研究費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0

[注] 1 学内研究費の「その他」欄には、経常研究費、学内共同研究費（競争的研究費）以外に該当するものがある場合は記入すること。

10 科学研究費の採択状況

(表33)

学部・研究科等	科 学 研 究 費								
	2004年度			2005年度			2006年度		
	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100
文学部	4	0	0.0	6	2	33.3	5	1	20
音楽学部	1	1	100	0	0	0.0	0	0	0
人間科学部	7	2	28.6	3	0	0.0	6	3	50
計	12	3	25.0	9	2	22.2	11	4	36.4

- [注] 1 教員、助手が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入すること。
 2 採択件数には、当該年度新規に採択された件数のみをあげ、前年度からの継続分は含めないこと。

11 学外からの研究費の総額と一人当たりの額

(表34)

学部・研究科等	専任教員数	科学研究費補助金			その他の学外研究費			合計 (A+B)	専任教員1人 当たり合計額
		科学研究費補助金総額 (A)	うちオーバーヘッドの額	専任教員1人 当たり科研費	その他の学外研究費総額 (B)	うちオーバーヘッドの額	専任教員1人 当たり学外研究費		
文学部	50	3,800,000	0	76,000	0	0	0	3,800,000	76,000
音楽学部	18	0	0	0	0	0	0	0	0
人間科学部	21	5,800,000	0	276,190	4,220,640	0	200,983	10,020,640	477,173
合計	89	9,600,000	0	107,865	4,220,640	0	47,423	13,820,640	155,288

- [注] 1 教員が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入すること。
 2 2006年度の実績をもとに作表すること。したがって「専任教員数」欄にも、2006年度の人数（助手を含む）を記入すること。
 3 「その他の学外研究費」には、科研費以外の政府もしくは政府関連法人からの研究助成金、民間の研究助成財団等からの研究助成金、奨学寄付金、受託研究費、共同研究費などが該当する。
 4 本表における専任教員数は本大学基礎データ作成前年度の教員数であり、(表29) および (表30) と一致する。

12 教員研究室

(表35)

学部 研究科	室数			総面積 (㎡)	1室当たりの平均面積 (㎡)		専任教員数 (B)	個室率(%) (A/B*100)	教員1人当 たりの平均面積 (㎡)	備考
	個室(A)	共同	計		個室	共同				
文学部	46	—	46	989.7	21.5	—	46	100	21.4	
音楽学部	17	—	17	359.3	21.1	—	18	94.4	19.7	個室を持たない教員1名
人間科学部	21	—	21	470.4	22.4	—	21	100	22.4	
計	84	—	84	1819.4	21.7	—	85	98.8	21.4	個室を持たない教員1名

- [注] 1 「室数」、「総面積」欄には、学部、大学院研究科等の保有する全ての教員研究室についてこれを記入すること。
 2 「1室当たりの平均面積」は全ての教員研究室について、「教員1人当たりの平均面積」は、学部、大学院研究科等の専任教員が実際に使用している教員研究室について算出すること。
 3 「個室率」の算出にあたっては、個室数が専任教員数を上回る場合は、原則として100%と記入すること。
 4 個室を持たない教員については、「備考」欄にその数を記入すること。

VI 施設・設備等

1 校地、校舎、講義室・演習室等の面積

(表36)

校 地 ・ 校 舎				講義室・演習室等	
校地面積 (m ²)	設置基準上必要校地面積 (m ²)	校舎面積 (m ²)	設置基準上必要校舎面積 (m ²)	講義室・演習室・学生自習室総数	講義室・演習室・学生自習室総面積 (m ²)
93,747.9 (54,436.8)	20,680	25,740.9 (1,807.3)	13,188.4	73	4,175.9

[注] 1 校舎面積に算入できる施設としては、講義室、演習室、学生自習室、実験・実習室、研究室、図書館（書庫、閲覧室、事務室）、管理関係施設（学長室、応接室、事務室（含記録庫）、会議室、受付、守衛室、宿直室、倉庫）、学生集会所、食堂、廊下、便所などが挙げられる。

2 講堂を講義室に準じて使用している場合は「講義室・演習室・学生自習室」に含めてもよい。

3 複数のキャンパスを設置している場合は、キャンパスごとに作表すること。

2 学部・大学院研究科等ごとの講義室、演習室等の面積・規模

<文学部・文学研究科>

(表37)

学部・研究科等	講義室・演習室・学生自習室等	室数	総面積 (m ²) (A)	専用・共用の別	収容人員 (総数)	学生総数 (B)	在籍学生1人当たり面積 (m ²) (A/B)	備考
文学部	講義室	35	3,345.4	共用	3,111	2,628	1.27	全学部共用 最小：40,最大：409
	演習室	13	411.2	共用	281	2,628	0.16	全学部共用
	学生自習室	0	—	—	—	—	—	
	体育館	1	1,017.8	共用	—	—	—	全学部共用
		1	1,981.2	共用	—	—	—	神戸女学院中学部・高等学部と共用（生徒数917名）
講堂	2	773.6	共用	954	—	—	同上	
文学研究科	講義室	0	—	—	—	54		
	演習室	3	97.0	専用	33			
		13	411.2	共用	281			全学部と共用
	学生自習室	5	182.5	専用	34			大学院学生専用研究室

<音楽学部・音楽研究科>

学部・研究科等	講義室・演習室・学生自習室等	室数	総面積 (m ²) (A)	専用・共用の別	収容人員 (総数)	学生総数 (B)	在籍学生1人当たり面積 (m ²) (A/B)	備考
音楽学部	講義室	4	240.8	専用	134	216	1.11	最小20：最大32
		35	3,345.4	共用	3,111	2,628	1.27	全学部共用 最小：40,最大：409
	演習室	13	411.2	共用	281	2,628	0.16	全学部共用
	学生自習室	20	135.6	専用	20	216	0.63	
	体育館	1	1,017.8	共用	—	—	—	全学部共用
		1	1,981.2	共用	—	—	—	神戸女学院中学部・高等学部と共用（生徒数917名）
講堂	2	773.6	共用	954	—	—	同上	
音楽研究科	講義室	4	240.8	共用	134	13		音楽学部と共用 最小20：最大32
	演習室	1	27.0	専用	14			
	学生自習室	1	16.6	専用	15			大学院学生専用研究室
		20	135.6	共用	20			音楽学部と共用

<人間科学部・人間科学研究科>

学部・研究科等	講義室・演習室 学生自習室等	室数	総面積(m ²) (A)	専用・共用 の別	収容人員 (総数)	学生総数 (B)	在籍学生1人当 たり面積(m ²) (A/B)	備考
人間科学部	講義室	35	3,345.4	共用	3,111	2,628	1.27	全学部共用 最小:40,最大:409
	演習室	1	42.9	専用	18	789	0.05	
		13	411.2	共用	281	2,628	0.16	全学部共用
	体育館	1	1,017.8	共用	—	—	—	全学部共用
		1	1,981.2	共用	—	—	—	神戸女学院中学部・高等学部と共用(生徒数917名)
講堂	2	773.6	共用	954	—	—	同上	
人間科学研究科	講義室	4	285.2	共用	330	21		全学部と共用 最小:40 最大:119
	演習室	1	31.4	専用	8			
		1	42.9	共用	18			人間科学部と共用
	学生自習室	7	112.5	専用	38			大学院学生専用研究室

[注]1 学部、大学院研究科ごとに記載すること。

2 当該施設を複数学部、短期大学等が共用している場合には、当該学部・大学院研究科専用の施設とは別個に記載し、「専用・共用の別」欄にその旨を明記するとともに、「学生総数」欄にも共用する学部、短期大学等の学生を含めた数値を記入すること。ただし、大学院研究科との共用関係については、ここには記入しないこと。したがって「在籍学生1人当たり面積」の算出に当たっても、大学院学生数は除くこと。

また、「在籍学生1人当たり面積」の算出には、昼夜開講制の場合の夜間主コースの学生数や固有の施設を持たない2部(夜間部)の学生数は含まないこと。

3 キャンパスごとに施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄にキャンパス名を記入すること。

4 全学で全ての施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄に「全学共通」と記入すること。

5 教養教育のための専用施設がある場合は、学部に準じて記載すること。

6 「在籍学生1人当たり面積」は、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで求めること。

7 他学部等と共用で使用している講義室・演習室等の「在籍学生1人当たりの面積」の算出に当たっては、当該施設を利用しているすべての学部の学生数(短期大学と共用している場合は、短期大学の学生数を含む)で総面積を除いて算出すること。

3 学部の学生用実験・実習室の面積・規模

<文学部>

(表38)

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当たりの面積 (㎡)	使用学部等	備考
リサーチルーム	1	48.9	18	2.7		
精神保健福祉士実習室	2	52.1	18	2.9	文学部・人間科学部	
情報科学教室	3	286.2	120	2.4	全学部	
CALL教室	1	65.4	30	2.2	全学部	
MM教室	1	173.1	80	2.2	全学部	【再掲】
LL教室	1	105.6	56	1.9	全学部	
計	9	731.3	322	2.3		

<音楽学部>

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当たりの面積 (㎡)	使用学部等	備考
レッスン室	11	226.5	22	10.3		
合奏室	1	144.2	65	2.2		
コンピューター音楽室	1	19.5	6	3.3		
情報科学教室	3	286.2	120	2.4	全学部	
CALL教室	1	65.4	30	2.2	全学部	
MM教室	1	173.1	80	2.2	全学部	【再掲】
LL教室	1	105.6	56	1.9	全学部	
計	19	1020.5	379	2.7		

<人間科学部>

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当たりの面積 (㎡)	使用学部等	備考
人間科学部実験室	21	955.4	272	3.5		
人間科学部実習室	6	157.8	66	2.4		
リサーチルーム	2	80.3	15	5.4		
精神保健福祉士実習室	2	52.1	18	2.9	人間科学部・文学部	
情報科学教室	3	286.2	120	2.4	全学部	
CALL教室	1	65.4	30	2.2	全学部	
MM教室	1	173.1	80	2.2	全学部	【再掲】
LL教室	1	105.6	56	1.9	全学部	
計	37	1875.9	657	2.9		

[注] 1 原則として学部ごとにまとめること。

2 「用途別室名」欄には、その施設の用途が具体的にわかるような名称を記入すること。

3 当該施設を複数学部もしくは併設の短期大学と共用している場合は、その学部名等のすべてを「使用学部等」欄に記載し、本表において同一施設を重複して記載しないこと。

4 語学学習施設・情報処理学習施設、ビデオ・オーディオルームその他の視聴覚教室施設等も、ここに記入すること。

5 教養教育のための施設については「使用学部等」欄にその旨記入すること。

6 実習室としての機能を備えているものの、講義室・演習室等としての利用が中心である施設については、前表「2 学部・大学院研究科等ごとの講義室・演習室等の面積・規模」(表37)の講義室・演習室に含めてもよい。その場合は、当該施設の本表での記載に当たっては、「備考」欄に必ず「【再掲】」と記入すること。

7 実験・実習室の主な設備・機器の設置とその更新状況については、点検・評価報告書に記載すること。

4 大学院研究科の学生用実験・実習室の面積・規模

<文学研究科>

(表39)

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当たりの面積 (㎡)	使用研究科等	備考
リサーチルーム	1	48.9	18	2.7	文学部・文学研究科	
CALL教室	1	65.4	30	2.2	全学部	【再掲】
MM教室	1	173.1	80	2.2	全学部	【再掲】
LL教室	1	105.6	56	1.9	全学部	【再掲】
計	4	393	184	2.1		

<音楽研究科>

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当たりの面積 (㎡)	使用研究科等	備考
レッスン室	11	226.5	22	10.3	音楽学部・音楽研究科	【再掲】
合奏室	1	144.2	65	2.2	音楽学部・音楽研究科	【再掲】
計	12	370.7	87	4.3		

<人間科学研究科>

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当たりの面積 (㎡)	使用研究科等	備考
人間科学研究科実験室	1	33.3	10	3.3		
人間科学部実験室	21	955.4	272	3.5	人間科学部・人間科学研究科	【再掲】
人間科学部実習室	6	157.8	66	2.4	人間科学部・人間科学研究科	【再掲】
リサーチルーム	2	80.3	15	5.4	人間科学部・人間科学研究科	【再掲】
情報科学教室	3	286.2	120	2.4	全学部・人間科学研究科	【再掲】
計	33	1,513	483	3.1		

[注] 1 原則として研究科ごとにまとめること。

2 「用途別室名」欄には、その施設の用途が具体的にわかるような名称を記入すること。

3 当該施設を他研究科もしくは学部等と共用している場合は、その研究科、学部名等を「使用研究科等」欄に記載し、本表において同一施設を重複して記載しないこと。

4 前2表「2 学部・大学院研究科等ごとの講義室、演習室等の面積・規模」(表37)、「3 学部の学生用実験・実習室の面積・規模」(表38)に記載の実験・実習室等を本表に記載する場合については、「備考」欄に「【再掲】」と記入すること。

5 実験・実習室の主な設備・機器の設置とその更新状況については、点検・評価報告書に記載すること。

5 規模別講義室・演習室使用状況一覧表

(表40)

学 部 名	収 容 人 員	使用教室数	総授業時数	使用度数	使用率 (%)	備 考
文学部	1 ~ 20	4	293	27	9.2%	
	21 ~ 50	11		170	58.0%	
	51 ~ 100	5		82	28.0%	
	101 ~ 200	1		14	4.8%	
	201 ~	0		0	0.0%	
計		21		293	100.0%	
音楽学部	1 ~ 20	2	51	11	21.6%	
	21 ~ 50	2		15	29.4%	
	51 ~ 100	2		22	43.1%	
	101 ~ 200	1		3	5.9%	
	201 ~	0		0	0.0%	
計		7		51	100.0%	音楽学部実技(個人レッスン等)は除外
人間科学部	1 ~ 20	4	76	14	18.4%	
	21 ~ 50	3		18	23.7%	
	51 ~ 100	3		31	40.8%	
	101 ~ 200	1		13	17.1%	
	201 ~	0		0	0.0%	
計		11		76	100.0%	
共 用	1 ~ 20	11	324	31	9.6%	
	21 ~ 50	12		140	43.2%	
	51 ~ 100	6		83	25.6%	
	101 ~ 200	3		43	13.3%	
	201 ~	2		27	8.3%	
計		34		324	100.0%	

[注] 1 原則として学部ごとに作成すること。

2 使用教室数は、当該学部の正規の授業として使用している教室数を指し、総授業時数とは、1週間の総授業科目のうち、講義室・演習室を使用する全ての授業科目数を示す。なお、使用率は、(使用度数/総授業時数)により算出する。

3 セメスター制を採用している場合で、使用状況が大きく異なる場合については、セメスターごとに作表すること。

Ⅶ 図書館および図書・電子媒体

1 図書、資料の所蔵数

(表41)

図書館の名称	図書の冊数 (冊)		定期刊行物の種類 (種類)		視聴覚資料の所蔵数 (点数)	電子ジャーナルの種類 (種類)	備 考
	図書の冊数	開架図書の冊数 (内数)	内国書	外国書			
本 館	28,354	2,585	64種類	94種類	-	-	
新館(含JD館)	314,338	136,820	1,134種類	935種類	209種類	33種類	
音楽学部図書室	39,952	32,456	42種類	37種類	10,900種類	-	視聴覚資料： *音楽学部にて購入、図書館で管理・利用に供している。 *点数単位変更のため概数による計上。
計	382,644	171,861	1,240種類	1,066種類	11,109種類	33種類	

[注] 1 雑誌等ですでに製本済のものは図書の冊数に加えてよい。

2 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD-ROM等を含めること。

3 電子ジャーナルが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記入し、備考欄にその旨を注記すること。

4 視聴覚資料の所蔵数については、タイトル数を記載すること。

2 過去3年間の図書の受け入れ状況

(表42)

図書館の名称	2004年度	2005年度	2006年度
本 館	338	404	379
新館 (含JD館)	5,129	7,536	6,317
音楽学部図書室	243	196	253
計	5,710	8,136	6,949

3 学生閲覧室等

(表43)

図書館の名称	学生閲覧室	学生収容定員 (B)	収容定員に対する座席数の割合 (%) $A/B * 100$	その他の学習室の座席数 (グループ閲覧室)	備 考
	座席数 (A)				
本 館	130	2,166	6.0	-	学部:2,068 大学院:98
新 館	180		8.3	12	
音楽学部図書室	11		0.5	-	
計	321	2,166	14.8	12	

[注] 1 「学生収容定員」には、学部学生、大学院学生、専攻科、別科の学生収容定員のほか、当該施設を短期大学と共用している場合には、短大の学生収容定員もこの数に加えること。

2 「その他の学習室」の具体的名称を「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内に記入すること。

3 「備考」欄には学生収容定員 (B) の内訳を、学部、大学院、専攻科、別科、短期大学ごとに記入すること。

VIII 学生生活

1 奨学金給付・貸与状況

(学部)

(表44)

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (A)	在籍学生総数 (B)	在籍学生数に対する比率 $A/B*100$	支給総額 (C)	1件当たり支給額 C/A
日本学生支援機構	学外	貸与	500	2,624	19.1	380,868,000	761,736
学内一般貸与奨学金	学内	貸与	73	2,624	2.8	34,900,000	478,082
学内一般給与奨学金	学内	給付	1	2,624	0.0	861,000	861,000

(大学院)

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (A)	在籍学生総数 (B)	在籍学生数に対する比率 $A/B*100$	支給総額 (C)	1件当たり支給額 C/A
日本学生支援機構	学外	貸与	17	101	16.8	19,920,000	1,171,764
学内一般貸与奨学金	学内	貸与	7	101	6.9	2,700,000	385,714
学内一般給与奨学金	学内	給付	0	101	0.0	0	0

[注] 1 2006年度実績をもとに作表すること。

2 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象の順に作成すること。

3 当該奨学金が学部学生のみを対象とする場合は、「在籍学生総数」欄には学部学生の在籍学生総数を、大学院学生のみを対象とする場合は、大学院の在籍学生総数を記載すること。

4 日本学生支援機構による奨学金も記載すること。

2 生活相談室利用状況

(表45)

施設の名称	専任 スタッフ数	非常勤 スタッフ数	週当たり 開室日数	年間 開室日数	開室時間	年間相談件数			備考
						2004年度	2005年度	2006年度	
カウンセリングルーム	1	6	5	223	9:30 ~ 17:30	751	689	708	※1

※1 専任：教学職員（臨床心理士）1名 非常勤：嘱託教学職員（臨床心理士）1名、非常勤カウンセラー（臨床心理士）4名、嘱託教学職員（調査担当）1名

[注] 1 専任、非常勤ごとに、スタッフの種類（医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等）を備考欄または欄外に記載すること。

2 年間相談件数は、延べ数を記載すること。

IX 財 務

1-1 消費収支計算書関係比率（法人全体のもの） ※私立大学のみ

(表46-1)

	比 率	算 式 (*100)	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	% 61.7	% 61.9	% 63.8	% 62.6	% 61.8	
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	76.2	79.6	80.8	80.7	79.8	
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	21.2	21.5	23.3	24.4	23.3	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	5.5	5.7	5.8	6.0	6.4	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	1.0	1.0	0.9	0.8	0.8	
6	消 費 支 出 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	89.9	90.3	93.9	94.1	92.7	
7	消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	94.4	93.7	99.0	99.1	96.8	
8	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	81.0	77.8	78.9	77.6	77.5	
9	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	1.4	5.0	1.5	2.1	1.4	
10	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	10.3	9.8	10.0	10.6	11.1	
11	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	4.8	3.6	5.1	5.1	4.3	
12	減 価 償 却 費 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	6.7	6.2	6.1	6.2	6.4	

[注] 本表(表46-1)については、「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の消費収支計算書(法人全体のもの)を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入すること。

なお、法人として当該大学のみを運営している場合は、(表46-1)のみを作表のこと。ただし、医・歯学部等で附属病院を併設している場合は、次表(表46-2)も作成すること。

1-2 消費収支計算書関係比率（大学単独のもの） ※私立大学のみ

(表46-2)

	比 率	算 式 (*100)	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	% 59.7	% 58.9	% 60.4	% 60.2	% 60.7	
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	70.9	72.0	72.8	74.2	75.5	
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	20.7	21.5	23.2	24.7	23.4	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	5.5	6.0	6.1	6.3	6.9	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	1.0	0.9	0.9	0.8	0.7	
6	消 費 支 出 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	87.3	87.5	90.8	92.3	92.1	
7	消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	90.9	90.5	96.1	97.6	96.1	
8	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	84.2	81.8	83.1	81.0	80.3	
9	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	1.3	4.6	1.4	1.8	1.3	
10	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	6.6	6.5	7.0	7.7	8.3	
11	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	4.0	3.3	5.6	5.5	4.1	
12	減 価 償 却 費 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	6.5	6.0	5.9	5.9	6.0	

[注] 本表(表46-2)については、「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の消費収支計算書(大学単独のもの)を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入すること。

2 貸借対照表関係比率（私立大学のみ）

（表47）

	比 率	算 式（*100）	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	備 考
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	78.5	78.6	79.0	79.4	78.7	
2	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	21.5	21.4	21.0	20.6	21.3	
3	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金}}$	17.8	16.7	15.6	14.6	13.4	
4	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$	7.9	7.8	7.4	7.5	7.8	
5	自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	74.3	75.5	76.9	78.0	78.8	
6	消費収支差額構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$	-3.5	-1.1	-0.8	-0.4	0.6	
7	固 定 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	105.6	104.0	102.7	101.8	99.9	
8	固 定 長 期 適 合 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}+\text{固定負債}}$	85.2	85.2	85.4	85.8	85.3	
9	流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	273.4	275.3	282.1	276.8	273.2	
10	総 負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	25.7	24.5	23.1	22.0	21.2	
11	負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	34.6	32.4	30.0	28.3	27.0	
12	前 受 金 保 有 率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	347.8	350.0	353.6	351.4	353.2	
13	退 職 給 与 引 当 預 金 率	$\frac{\text{退職給与引当特定預金(資産)}}{\text{退職給与引当金}}$	97.4	98.5	102.4	103.9	105.5	
14	基 本 金 比 率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	90.8	91.2	91.8	92.6	93.3	
15	減 価 償 却 比 率	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$	42.3	44.4	46.3	48.0	50.0	

[注] 1 本表については、「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入すること。

2 「総資金」は負債＋基本金＋消費収支差額を、「自己資金」は基本金＋消費収支差額をあらわす。

X 情報公開・説明責任

1 財政公開状況について

(表48)

		自己点検・ 評価報告書	学内広報誌	大学機関紙	財務状況に 関する報告書	学内LAN	ホームページ (Web等)	その他 ()	開示請求があ れば対応する
教職員	資金		○				○		
	消費		○				○		
	貸借		○				○		
在学生	資金						○		
	消費						○		
	貸借						○		
卒業生	資金						○		
	消費						○		
	貸借						○		
保護者	資金		○				○		
	消費		○				○		
	貸借		○				○		
社会・一般 (不特定多数)	資金		○				○		
	消費		○				○		
	貸借		○				○		
その他 ()	資金								
	消費								
	貸借								

- [注] 1 2006年度決算について2007年度中に公開した対象・方法をすべて記入すること。
- 2 私立大学の場合は資金収支計算書(資金)・消費収支計算書(消費)・貸借対照表(貸借)について、国・公立大学の場合は自大学の財務状況について、それぞれの情報公開の実施方法に関して、該当欄へ対象者ごとに○を付すこと。
- 3 各対象者への財政公開を行っていないが開示請求があれば対応するという場合には、「開示請求があれば対応する」欄に○を付すこと。
- 4 「その他」欄を利用して回答する場合は、カッコ内に具体的な名称を記入すること。
- 5 2007年度決算の公開対象・方法が変更される予定の場合には、欄外に注記すること。なお、その場合、公開した時点で該当する資料を提出すること。

<追加資料>

大学基準協会へ表14、表18、表21（2008.5.1現在のデータ）を追加資料として提出。

III 学生の受け入れ

2 学部・学科の学生定員及び在籍学生数(2008.5.1現在)

(表14)

学 部	学 科	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員 (A)	在籍学生 総 数 (B)	編入学 生 数 (内数)	B/A	在 籍 学 生 数								備 考
								第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
								学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	
文学部	英文学科	140	-	560	695	0	1.24	166	0	176	0	164	0	189	28	
	総合文化学科	180	-	720	925	6	1.28	222	0	234	0	221	0	248	17	
計		320	-	1,280	1,620	6	1.27	388	0	410	0	385	0	437	45	
音楽学部	音楽学科	47	-	188	214	0	1.14	52	0	50	0	60	0	52	3	
計		47	-	188	214	0	1.14	52	0	50	0	60	0	52	3	
人間科学部	人間科学科	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	14	14	2005年4月から学生募集停止
	心理・行動科学科	80	-	320	391	1	1.22	93	0	107	0	110	0	81	-	2005年4月人間科学科人間行動科学専攻を心理・行動科学科に改組
	環境・バイオインジス学科	70	-	280	359	1	1.28	82	0	98	0	85	0	94	-	2005年4月人間科学科人間環境科学専攻を環境・バイオインジス学科に改組
計		150	-	600	764	2	1.27	175	0	205	0	195	0	189	14	
合 計		517	-	2,068	2,598	8	1.27	615	0	665	0	640	0	678	62	

- [注] 1 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入すること。
 2 収容定員は、定員変更などにより、現在の入学定員の4倍（6年制の学部は6倍）ではない場合があるので、該当する年度ごとの入学定員、編入学定員に注意すること。
 3 現在の在籍学生に関わる入学定員及び編入学定員に変更があった場合には、「備考」欄に注記すること。
 4 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、第6年次まで作表すること。
 5 編入学定員を設定している場合は、備考欄にその受け入れ年次を記入すること。
 6 「B/A」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
 7 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成すること。

6 大学院研究科の学生定員及び在籍学生数(2008.5.1現在)

(表18)

研 究 科	専 攻	入学定員				在籍学生数										C/A	D/B
		修士課程		博士課程		修士課程					博士課程						
		修士課程	博士課程	修士課程 (A)	博士課程 (B)	一般	社会人	留学生	その他	計(C)	一般	社会人	留学生	その他	計(D)		
文学研究科	英文学	13	2	26	6	15	0	0	-	15	6	-	-	-	6	0.58	1.00
	社会学	5	-	10	-	2	0	0	-	2	-	-	-	-	0.20	-	
	比較文化学	5	2	10	6	6	3	0	-	9	7	-	2	-	9	0.90	1.50
計		23	4	46	12	23	3	0	-	26	13	-	2	-	15	0.57	1.25
音楽研究科	音楽芸術表現	7	-	14	-	15	-	-	-	15	-	-	-	-	1.07	-	
計		7	-	14	-	15	-	-	-	15	-	-	-	-	1.07	-	
人間科学研究科	人間科学	10	2	20	6	18	-	-	-	18	2	-	-	2	0.90	0.33	
計		10	2	20	6	18	-	-	-	18	2	-	-	2	0.90	0.33	
合 計		40	6	80	18	56	3	0	0	59	15	0	2	-	17	0.74	0.94

- [注] 1 博士課程を前期と後期に区分している場合は、前期課程は修士課程の欄に後期課程は博士課程の欄に記載すること。また、5年一貫制の博士課程は博士課程の欄に記載すること。
 2 専門職学位課程については、該当する研究科・専攻名の後に「(専門職)」と付記し、付与する学位の種類に対応する欄に記載すること。
 3 科目等履修生、聴講生、研究生は、在籍学生数には含めないこと。
 4 「C/A」および「D/B」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。

IV 教員組織

3 専任教員年齢構成（人間科学部・人間科学研究科）（2008.5.1現在）

（表21）

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	計	
人間科学部 人間科学研究科	教授	-	-	2	0	5	7	0	0	0	0	14	
		-	-	14.3%	0.0%	35.7%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
	准教授	-	-	1	0	1	1	2	2	2	0	0	7
		-	-	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	専任講師	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	助教	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	-	-	3	0	6	8	2	2	2	0	0	21	
	-	-	14.3%	0.0%	28.6%	38.1%	9.5%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
定年 65 才													

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」（表19）中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること

2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。